

令和6年度 食品衛生基準行政推進調査事業費補助金（食品安全科学研究事業）

分担研究報告書

「健康食品」の安全性・有効性情報サイトを活用した健康食品の安全性確保に関する研究

研究2) アドバイザリースタッフ・認定薬剤師の認知向上策と活用の検討

研究代表者 瀧本 秀美 (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所
研究分担者 (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所 食品保健機能研究部
小堀真珠子 (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所 食品保健機能研究センター
研究分担者 鎌尾 まや 神戸薬科大学 エクステンションセンター
研究分担者 福永 健治 関西大学 化学生命工学部

研究要旨

アドバイザリースタッフ（AS）や健康食品領域研修認定薬剤師等のいわゆる「健康食品」に関する専門資格保有者は、いわゆる「健康食品」の安全かつ適切な選択や活用方法等について、消費者に正しい情報を提供できる助言者であると位置づけられている。前課題の調査において、一般消費者における専門資格保有者の認知度は低いものの、存在を認知している者は有効に活用している実態が明らかとなった。今年度は、いわゆる「健康食品」の利用、相談応需やAS等専門資格の認知度について、一般消費者及び薬剤師を対象とした調査を実施し、紅麹を含む機能性表示食品による健康被害の事案発生前後の結果を比較した。

一般消費者 3,600 名を対象とした調査では、専門資格の養成と認定の認知度は 8.2%と前回調査に比べて 0.4 ポイント高く、専門資格保有者の存在の認知度は 7.2%と前回調査に比べて 0.3%低かった。専門資格の養成と認定及び専門資格保有者の存在の周知方法としては、ポスターやパンフレット・リーフレットが有効であることが示された。また、紅麹を含む機能性表示食品による健康被害の事案発生以降、いわゆる「健康食品」の利用頻度が変化したかについては、以前と同じ頻度で利用しているとの回答が半数程度、以前と比べて利用する頻度は少なくなったあるいは利用するのをやめたとの回答が半数程度であった。よって、今般の事案は、一般消費者の AS 等専門資格の認知度には大きな影響を与えなかったが、いわゆる「健康食品」の利用行動には一定の影響を及ぼしたと考えられる。

薬剤師 500 名を対象とした調査では、AS や健康食品領域研修認定薬剤師といった専門資格者の養成と認定を認知している者は 36.6%であり、前回調査に比べて 1.2 ポイントの上昇がみられた。また、いわゆる「健康食品」等による健康被害と疑われる事例発生時、保健所への情報提供の協力が要請されていることを知っているかについて、知っているとの回答は 59.0%と前回調査に比べて 10.2 ポイント高い結果となった。これらの結果は、紅麹を含む機能性表示食品による健康被害の事案により、いわゆる「健康食品」に起因する健康被害への関心が高まったことに起因する可能性が考えられる。

以上より、一般消費者、薬剤師における AS 等専門資格の認知度は未だ低いことから、より一層の周知・広報活動が望まれる。

A. 研究目的

健康の維持・増進を目的としたセルフケアとして、いわゆる「健康食品」の利用が拡大している一方で、いわゆる「健康食品」の利用と関連が疑われる健康被害の発生も報告されている。いわゆる「健康食品」の利用に関連する健康被害の要因として、利用方法が不適切である場合、製品に問題がある場合が考えられる。これらいずれの要因においても、アドバイザー（AS）等の専門資格保有者による適切な情報提供や健康被害情報の収集が、いわゆる「健康食品」の安全な利活用や健康被害拡大防止に有用であると考えられる。

令和3年度から令和5年度に実施した前課題では、一般消費者における、いわゆる「健康食品」の専門資格認定や資格保有者の認知度は5～8%程度と極めて低いことが明らかとなった。一方で、いわゆる「健康食品」の専門資格保有者を認知している者のうち約半数は相談経験があり、そのうち9割以上は問題が解決したと回答していることから、専門資格保有者を認知している者は有効に活用していることが示唆された。さらに、薬剤師におけるいわゆる「健康食品」の専門資格保有者の認知度は約35%程度と、一般消費者に比べて高いものの十分に認知されているとは言い難い結果であった。これらの結果より、消費者がアクセスしやすい薬局やドラッグストアにおける、いわゆる「健康食品」の専門資格保有者の活用を推進するためには、消費者に加えて薬剤師における認知度の向上も必要であると考えられる。

前課題での調査以降となる2024年3月、紅麹を含む機能性表示食品による健康被害事例の発生・影響の拡大が明らかとなり、大きな社会問題となった。その際、いわゆる「健康食品」についての相談先として、AS等のいわゆる「健康食品」の専門資格保有者についても報道されることとなった。そこで本課題の1年目となる令和6年度は、いわゆる「健康食品」の利用、相談応需やAS等専門資格の認知度について、

一般消費者及び薬剤師を対象とした調査を実施し、紅麹を含む機能性表示食品による健康被害の事案発生前後の結果を比較することにした。

B. 研究方法

1) 一般消費者を対象としたいわゆる「健康食品」の利用及びAS等専門資格の認知度に関する調査

i. 調査方法

WEB調査は、神戸薬科大学における人を対象とする研究倫理審査委員会の承認を受け、実施した。調査項目に基づく調査の実施及びデータの回収を株式会社ネオ・マーケティング社に委託した。調査対象者は、調査会社に自ら登録している者（モニター）の内、20歳以上の者3,600名を対象とし、性別、年代が均等になるように割り付けた。調査は、2025年2月25日～26日に実施し、回収したデータは個人情報の匿名化を行った状態で納品を受けた。

ii. 調査内容

対象者の属性（年齢、性別、居住地域）、いわゆる「健康食品」への興味・関心・利用・情報収集、専門資格の認知・相談経験、いわゆる「健康食品」について相談したい相手・内容、望ましい相談先・相談方法、専門資格保有者の存在の周知方法、保健機能食品の認知度について調査した。また、得られた結果について、紅麹を含む機能性表示食品による健康被害の事案発生前の2024年に実施した調査結果と比較した。2024年調査については、株式会社クロス・マーケティング社に委託し、同社の20歳以上のモニターを対象として2024年2月5日～6日にWEBにて実施した。全回答者は3,939名であり、今回の調査と同様、性別、年代が均等になるように割り付けた。

2) 薬剤師を対象としたいわゆる「健康食品」の相談応需及び専門資格の認知と活用に関する調査

る調査

i. 調査方法

WEB 調査は、神戸薬科大学における人を対象とする研究倫理審査委員会の承認を受け、実施した。調査項目に基づく調査ページの構築及びデータの回収は株式会社ネクスウェイ社に委託した。調査対象は、ネクスウェイ社が運営する薬剤師向けサイトに会員登録している薬剤師 500 名とし、調査協力依頼はメールにて送付した。調査は、2025 年 3 月 12 日～18 日に実施し、回収したデータは個人情報の匿名化を行った状態で納品を受けた。

ii. 調査内容

対象者の属性（年齢、勤務先種類、役職）、いわゆる「健康食品」の販売や提供の有無・相談応需経験、専門資格の認知度、保健所への情報提供に対する認識について調査した。また、得られた結果について、紅麹を含む機能性表示食品による健康被害の事案発生前の 2024 年に実施した調査結果と比較した。2024 年調査については、今回同様株式会社ネクスウェイ社に委託し、2024 年 2 月 20 日～26 日に同社の薬剤師向けサイトに会員登録している薬剤師 500 名を調査対象として実施した。

C. 研究結果

1) 一般消費者を対象としたいわゆる「健康食品」の利用及び AS 等専門資格の認知度に関する調査

i. 回答者の属性

全回答者 3,600 名のうち、性別は男女各 1,800 名、そのうち 20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳代以上の各年代が 300 名となるよう均等にサンプリングした。

居住地域は関東が 42.1%で最も多く、次いで近畿 19.9%、中部 14.7%、九州・沖縄 7.2%、中国・四国 7.1%、東北 5.1%、北海道 3.8%の順であり、関東の回答者が多く、2024 年調査と回答者の属性に大きな差はみられなかった。

ii. いわゆる「健康食品」への興味・関心・利用

いわゆる「健康食品」に興味・関心があるか尋ねたところ、全体では 51.8%が興味・関心があると回答した(表 1-1)。いわゆる「健康食品」に興味・関心があると回答した者の割合は、性別では女性で 53.9%とやや高かった。年代別では 20 歳代で 58.8%と最も高く、2024 年の調査に比べて 10 ポイント以上高い割合であった。2024 年の調査では、いわゆる「健康食品」に興味・関心があると回答した者の割合は 70 歳代以上で 52.6%と最も高い割合を示したが、2025 年の調査においても 70 歳代以上は 53.2%と高い割合であった。

現在、いわゆる「健康食品」を利用しているか尋ねたところ、全体では現在利用している 39.4%、過去に利用していたが、現在は利用していない 23.3%であり、これらの回答の合計である 62.7%がいわゆる「健康食品」を利用した経験があるという結果であった(表 1-2)。性別では女性で 66.7%とやや高く、年代別では 70 歳代以上で 67.7%と最も高く、20 歳代で 58.7%と最も低かった。しかしながら、20 歳代のいわゆる「健康食品」を利用した経験がある者の割合は、2024 年調査の 47.2%から 58.7%と 10 ポイント以上増加していた。

続いて、いわゆる「健康食品」を現在利用している、過去に利用していたが、現在は利用していないと回答した者を対象に、いわゆる「健康食品」の入手方法を尋ねたところ、通信販売（インターネット販売を含む）66.1%、店頭 55.0%の回答割合が高かった(表 1-3)。一方で、家族・知人等からの譲渡 5.1%、個人輸入 3.3%の回答も一定数みられ、若年層で高い傾向を示した。2024 年調査と同様に、店頭で入手するとの回答割合は低年齢層の方が高く、通信販売で入手するとの回答割合は高年齢層で高かった。また、20 歳代の通信販売により入手するとの回答割合は、2024 年調査に比べて 10 ポイント以上の上昇がみられた。

いわゆる「健康食品」を現在利用している、過去に利用していたが、現在は利用していないと回答した者を対象に、いわゆる「健康食品」の利用目的を尋ねたところ、全体では健康の増進、体調の維持・病気の予防の回答が多かった（表 1-4）。性別では、男性は女性に比べて疲労回復、女性は男性に比べて美容の回答割合が 10 ポイント以上高かった。年代別では、低年齢層では病状の改善、美容の割合が高く、高年齢層では体調の維持・病気の予防の割合が高い傾向であった。興味・関心別、利用状況別にみても概ね同傾向であった。購入時に最も重視する事柄を尋ねたところ、有効性・効き目の回答割合が 44.3%と最も高く、安全性 26.8%、価格 22.3%が続いた（表 1-5）。性別、年代別、興味・関心別、利用状況別にみても概ね同傾向であった。いわゆる「健康食品」を利用して満足したか尋ねたところ、満足、やや満足のどちらかといえば満足と回答した者は 68.8%であった（表 1-6）。満足の回答割合は低年齢層で高く、不満の回答割合は高年齢層で高い傾向を示した。また、興味関心がある者、現在使用している者で満足との回答が多かった。不満、やや不満と回答した理由を尋ねたところ、期待したほどの効果がなかったとの回答割合が 87.2%と最も多く、性別、年齢別、興味・関心別、利用状況別にみても同様の傾向を示した。

続いて、2024 年に発生した紅麹を含む機能性表示食品による健康被害の事案をきっかけに、いわゆる「健康食品」の利用頻度が変化したか尋ねたところ、以前と同じ頻度で利用しているとの回答が 51.8%と最も多かった。一方で、以前と比べて利用する頻度は少なくなった 23.7%、利用するのをやめた 21.0%との回答も合わせて半数程度を占めていた（表 1-8）。また、低年齢層、興味・関心がある者で、以前と同じ頻度で利用しているとの回答割合が多かった。

iii. いわゆる「健康食品」の摂取と関連が疑われる体調不良・健康被害の経験

いわゆる「健康食品」を現在利用している、過去に利用していたが、現在は利用していないと回答した者を対象に、いわゆる「健康食品」の摂取と関連が疑われる体調不良・健康被害の経験を尋ねたところ、11.5%があると回答した（表 1-9）。性別では男性で、年代別では低年齢層で、また、興味・関心がある者、現在利用している者で体調不良・健康被害の経験ありとの回答割合が高かった。

いわゆる「健康食品」の摂取と関連が疑われる体調不良・健康被害の経験があると回答した者に、経験した体調不良・健康被害の種類を尋ねたところ、頭痛が最も多く、消化器障害、皮膚障害、検査値異常が続いた（表 1-10）。頭痛との回答割合は低年齢層、興味・関心あり、現在利用している者で高く、その他の回答割合は高年齢層、興味・関心なし、過去に利用していたが、現在は利用していない者で高かった。また、いわゆる「健康食品」の利用による体調不良・健康被害を経験した際の対応について尋ねたところ、なにもしないが 34.7%と最も多く、メーカーに連絡をする 25.5%、医療機関を受診する 24.3%が続いた（表 1-11）。性別では男性でメーカーに連絡をするの回答割合が高く、女性でなにもしないの回答割合が高かった。年齢別では、低年齢層で消費者センター・国民生活センターに連絡をする、保健所に連絡をするの回答割合が高い傾向がみられた。また興味関心がない者、過去に利用していたが、現在は利用していない者で、なにもしないの回答割合が高かった。

iv. いわゆる「健康食品」と医薬品の併用及び健康状態の記録摂取

いわゆる「健康食品」を現在利用していると回答した者に、現在服用している医薬品の有無を尋ねたところ、51.0%があると回答した（表 1-12）。あると回答した者の割合は 20 歳代、70 歳代以上で高く、興味・関心がない者に比べてある者で高かった。また、いわゆる「健康食品」

の利用状況と健康状態を記録しているか尋ねたところ、22.9%が記録していると回答した（表 1-13）。性別では男性で、年代別では低年齢層で、興味・関心別ではありと回答した者で、記録しているとの回答割合が高かった。さらに、記録していると回答した者に、記録のために利用したことがあるものを尋ねたところ、おくすり手帳が 74.4%と多くを占めており、健康食品手帳との回答も 25.9%みられた（表 1-14）。性別、年代別でも概ね同傾向であった。

v. いわゆる「健康食品」の情報収集

いわゆる「健康食品」について、普段どのようなところから情報収集しているか尋ねたところ、全体ではインターネット検索が 33.3%と最も多く、次いでドラッグストア等の店頭 21.6%であったが、特に情報収集していないとの回答も 41.8%と半数程度みられた（表 1-15）。性別では大きな差はみられなかったが、年齢別では低年齢層で薬剤師など薬局での説明・助言、X・Instagram・Facebook などの SNS が多く、高年齢層でインターネット検索、テレビ・ラジオが多い傾向であった。興味・関心別、利用状況別にみても、全体と概ね同様の傾向であった。

いわゆる「健康食品」について、どのような情報を得たいか尋ねたところ、全体では効果が 52.2%と最も多く、次いで安全性・健康被害 43.5%であった（表 1-16）。性別では大きな差はみられなかったが、年代別では、効果、薬との相互作用、安全性・健康被害は高年齢層で、飲み方・食べ方、おすすめの商品は低年齢層で回答割合が高い傾向であった。また、いわゆる「健康食品」に興味・関心がある者、現在利用している者では、効果の回答割合が著しく高く、興味関心なし、利用したことはない者では、得たい情報はないとの回答割合が高かった。

さらに、いわゆる「健康食品」に関する情報で、得るのが難しいと感じるものについて尋ねたところ、全体では安全性・健康被害が 38.3%と最も高かった（表 1-17）。性別、年代別、興

味・関心別、利用状況別にみても、難しいと感じるものはないの回答を除くと、いずれのグループにおいても安全性・健康被害の回答率が最も高かった。

vi. いわゆる「健康食品」の専門資格の認知・相談経験

いわゆる「健康食品」の専門資格の養成と認定が行われていたことを知っていたか尋ねたところ、全体では 8.2%が知っていたと回答し、2024 年調査の 7.8%と比べてわずかに高い結果であった（表 1-18）。年代別では 20 歳代で全体と比べて 10 ポイント以上高く、2024 年調査と比較しても約 8 ポイント高かった。いわゆる「健康食品」への興味・関心別では、興味・関心がある者で 14.5%が専門資格の養成と認定を認知していたのに対し、興味・関心がない者ではわずか 1.3%の認知度であり、2024 年調査と同傾向であった。また、いわゆる「健康食品」の利用状況別の専門資格の養成と認定の認知度は、現在利用している、過去に利用していたが現在は利用していない、利用したことがないの順に高く、この結果も 2024 年調査と同傾向であった。

次に、いわゆる「健康食品」の専門資格保有者の存在を知っていたか尋ねたところ、全体では 7.2%が知っていたと回答し、2024 年調査の 7.5%と比べてわずかに低い結果であった（表 1-19）。年代別、いわゆる「健康食品」への興味・関心別、利用状況別にみた場合、前述のいわゆる「健康食品」の専門資格の養成と認定の認知度と同様の傾向を示した。

続いて、いわゆる「健康食品」の専門資格保有者の存在を知っていたと回答した者を対象に、認知している専門資格について尋ねたところ、代表的な AS 資格である NR (Nutritional Representative)・サプリメントアドバイザー (NR・SA)、健康食品管理士、食品保健指導士及び健康食品領域研修認定薬剤師の認知度は共に 40~50%程度であった（表 1-20）。2024 年

と比較して、食品保健指導士は約 14 ポイント、健康食品領域研修認定薬剤師は約 29 ポイント以上の上昇を示した。いわゆる「健康食品」への興味・関心別では、興味・関心がない者で健康食品管理士、食品保健指導士、健康食品領域研修認定薬剤師の認知度が 2024 年に比べて 10 ポイント以上高く、NR・SA は 10 ポイント以上低い結果となった。利用状況別では、健康食品管理士、食品保健指導士では利用状況と認知度に関連がみられなかったが、NR・SA、健康食品領域研修認定薬剤師ではいわゆる「健康食品」を利用したことがない者に比べて利用経験がある者で認知度が高かった。

次に、専門資格についてどこから知ったか尋ねたところ、全体では厚生労働省や国立・健康栄養研究所の HP や SNS との回答が 36.2% と最も多く、2024 年調査より 10 ポイント以上高い結果であった（表 1-21）。次いで、家族・友人・知人 33.1%、薬剤師など薬局の職員 29.6%、医師や看護師など病院や診療所の職員 29.2% が多かった。年代別では、20 歳代で厚生労働省や国立・健康栄養研究所の HP や SNS との回答が多かった。いわゆる「健康食品」の利用状況別では、利用経験がない者で、全体に比べてテレビ・ラジオの回答が 10 ポイント以上多かった。

さらに、知っているとは回答した専門資格保有者は身近にいるか尋ねたところ、身近にいるとは回答したのは 8.1% であり、2024 年調査の 8.8% よりやや低い結果となった（表 1-22）。年代別では 70 歳代で身近にいるとは回答した者の割合が 20.0% と高く、2024 年調査に比べて 10 ポイント以上高い結果であった。また、いわゆる「健康食品」への興味・関心別、利用状況別では、興味・関心がある者及び現在利用している者で、身近にいるの回答割合が高かった。

さらに、いわゆる「健康食品」の専門資格保有者への相談経験を尋ねたところ、全体では 47.7% が相談したことがあると回答し、2024 年調査の 43.5% よりやや高い結果となった（表 1-

23）。性別では、相談したことがあるとの回答割合は女性に比べて男性で高かったが、女性の回答割合は 2024 年に比べて 10 ポイント以上高い値であった。年代別では、低年齢層の方が相談したことがあるとの回答割合が高い傾向がみられたが、70 歳代の回答率は 2024 年調査に比べて 10 ポイント以上高い値であった。いわゆる「健康食品」への興味・関心別、利用状況別では、興味・関心がある者、現在利用している者で相談したことがあるとの回答割合が高く、2024 年調査と同様の傾向であった。

さらに、いわゆる「健康食品」の専門資格保有者に相談したことがあると回答した者を対象に、相談することにより問題は解決したか尋ねたところ、97.6% とほとんどの者が解決したと回答し、2024 年調査の 95.3% をやや上回る結果であった（表 1-24）

vii. いわゆる「健康食品」について相談したい相手・内容

いわゆる「健康食品」について、専門的な知識を持った相談できる人が必要だと思うか尋ねたところ、全体の 53.4% が必要だと思うと回答し、2024 年調査の 44.9% より増加傾向を示した（表 1-25）。必要だと思うと回答した者の割合は、性別では女性で、年代別では高齢層で高い傾向を示したが、20 歳代、40 歳代及び 70 歳代以上では、2024 年調査に比べて 10 ポイント以上高い割合となった。また、興味関心別、利用状況別でみると、いずれのグループにおいても 2024 年調査に比べて、必要だと思うの回答が増加していたが、特に、興味関心なしと回答した者では 2024 年調査より 10 ポイント以上高い結果となった。

次に、いわゆる「健康食品」について相談したい内容を尋ねたところ、全体では効果 45.6%、安全性・健康被害 45.3% が多く、次いで薬との相互作用 36.1%、特に相談したいことは無い 33.4% であった（表 1-26）。2024 年調査では、特に相談したいことは無いの回答を設けてお

らず、比較は難しいが、効果との比率でみると、今回の調査における安全性・健康被害の回答割合が増加していると感じられた。また、性別は女性において、年代別では20歳代、60歳代、70歳代以上において、効果に比べて安全性・健康被害の回答がわずかではあるが上回っていた。また、いわゆる「健康食品」への興味・関心別、利用状況別にみた場合でも、各項目の回答割合順はいずれも概ね同様の傾向を示した。

さらに、いわゆる「健康食品」について最も適した相談相手を探ねたところ、全体ではいわゆる「健康食品」の専門資格保有者43.0%が最も多く、次に薬剤師25.4%、医師・歯科医師18.5%の順であり、2024年調査と同傾向であった(表1-27)。性別、年齢別でもほぼ同様の傾向であった。また、いわゆる「健康食品」への興味・関心別、利用状況別では、興味・関心がない者、いわゆる「健康食品」の利用経験がない者において、2024年調査と同様に、医師・歯科医師の回答割合が高くなる傾向が認められた。

viii. いわゆる「健康食品」の専門資格保有者への望ましい相談先・相談方法

いわゆる「健康食品」の専門資格保有者への望ましい相談先について尋ねたところ、薬局・薬店・ドラッグストア(薬局関連施設含む)が50.2%と最も多かったが、2024年調査の61.3%に比べると10ポイント以上低い結果となった(表1-28)。次いで、医療機関(病院、クリニック、検診施設、健保組合、特定保健指導、等)42.5%、行政・薬剤師会(行政、保健所、保健センター、地域包括支援センター、薬剤師会、等)22.4%であったが、行政・薬剤師会の回答割合は2024年調査に比べて10ポイント以上高い結果であった。性別、年代別、いわゆる「健康食品」への興味・関心別、利用状況別でも、いずれも概ね同様の傾向を示した。

次に、いわゆる「健康食品」の専門資格保有者への望ましい相談方法について尋ねたところ、

対面での相談が56.7%と最も多く、次いでメールでの相談37.4%であり、2024年調査と上位の回答は共通していた(表1-29)。全体と比較すると、年代別では70歳代以上で対面での相談の回答割合が10ポイント以上高く、LINE等SNSでの相談やインターネットのチャットツールでの相談の回答割合が10ポイント以上低かった。

ix. いわゆる「健康食品」の専門資格保有者の養成・認定及び存在の周知方法

いわゆる「健康食品」の専門資格保有者を養成・認定していることについての望ましい周知方法を探ねたところ、全体では薬局やドラッグストアにおけるポスター掲示やパンフレット・リーフレットの配布が64.1%と最も多く、次いで医療機関におけるポスター掲示やパンフレット・リーフレットの配布41.2%であった(表1-30)。年代別では、高年齢層でテレビ・ラジオでの紹介の回答割合が高くなる傾向が認められた。

次に、いわゆる「健康食品」の専門資格保有者の存在の望ましい周知方法について尋ねたところ、全体では店頭へのポスター掲示58.0%が最も多く、次いでパンフレットの配布40.2%、インターネット等への掲載29.0%、バッジや腕章等の着用25.4%の順であり、2024年調査に比べてパンフレットの配布が10ポイント以上増加し、インターネット等への掲載が10ポイント以上減少していた(表1-31)。年齢別では、高年齢層で店頭でのポスター掲示の回答割合が高くなる傾向が認められた。いわゆる「健康食品」への興味・関心別、利用状況別にみても、いずれも概ね同傾向であった。

x. 保健機能食品の認知度

保健機能食品について知っているか尋ねたところ、全体の39.1%が知っていると回答し、2024年調査の37.5%と比較してわずかに増加していた(表1-32)。また、保健機能食品のう

ち特定保健用食品（トクホ）については、知っていて利用したこともある33.0%、知っているが利用したことはない40.7%、これらの回答の合計である73.7%が特定保健用食品を認知しているという結果であり、これも2024年調査の69.8%に比べて微増であった（表1-33）。特定保健用食品（トクホ）の審査・届出についてあてはまるものを尋ねたところ、原則として、国が有効性や安全性を個別に審査しているとの正しい選択肢を選択した者の割合は43.5%であった（表1-34）。栄養機能食品については、知っていて利用したこともある19.3%、知っているが利用したことはない27.5%、これらの回答の合計である46.8%が栄養機能食品を認知しているという結果であり、2024年調査の51.6%にくらべてやや減少していた（表1-35）。栄養機能食品の審査・届出についてあてはまるものを尋ねたところ、国の示した基準（上限値・下限値）を満たせば、国への許可申請や届け出は不要であるとの正しい選択肢を選択した者の割合は40.8%であった（表1-36）。機能性表示食品については、知っていて利用したこともある23.5%、知っているが利用したことはない28.3%、これらの回答の合計である51.8%が機能性表示食品を認知しているという結果であり、2024年調査の54.1%に比べてやや減少していた（表1-37）。機能性表示食品の審査・届出についてあてはまるものを尋ねたところ、販売前に安全性と機能性に関する科学的根拠などの必要事項を国に届け出る必要があるとの正しい選択肢を選択した者の割合は29.9%であった（表1-38）。特定保健用食品では低年齢層より高年齢層で認知度が高い傾向であったが、審査・届出についての正しい選択肢の回答割合は高年齢層で低かった。栄養機能食品では低年齢層の方が認知度は高かったが、審査・届出に対する理解については年齢による差はみられなかった。機能性表示食品の認知度に年齢による差はみられなかったが、審査・届出についての正しい選択肢の回答割合は高年齢層の方が

高い傾向であった。また、特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品の認知度は、いわゆる「健康食品」に興味・関心がある者、利用経験がある者で高かった。一方で、審査・届出については、特定保健用食品では興味・関心がある者、利用経験がある者で正しい選択肢の回答割合が高かったが、栄養機能食品、機能性表示食品では興味・関心がない者、利用したことのないの方が正しい選択肢の回答割合が高かった。

2) 薬剤師を対象としたいわゆる「健康食品」の相談応需及び専門資格の認知と活用に関する調査

i. 回答者の属性

全回答者500名のうち、年代は40歳代が32.2%と最も多く、次いで50歳代31.0%、30歳代22.2%、60歳代12.4%、70歳代以上1.4%、20歳代0.8%の順であった。

居住地域は関東29.5%が最も多く、次いで中部19.6%、近畿18.4%、九州・沖縄10.0%、中国・四国9.0%（42名）、北海道6.4%、東北5.6%の順であり、関東の回答者が多かった。

回答者の勤務先は薬局76.2%、病院23.6%、医療機関以外0.2%であり、薬局勤務者で管理薬剤師（薬局長）の立場の者が全体の40.2%を占めていた（表2-1）。薬局勤務者のうち、勤務先店舗数は2～10店舗33.1%、勤務先の立地は開業医クリニックの門前薬局60.9%が最も多かった（表2-2-1、2-2-2）。病院勤務者の勤務先形態は一般病院66.1%、病床数は101～500床59.3%が最も多かった（表2-3-1、2-3-2）。

また、回答者のうち17.6%は勤務先が健康サポート薬局としての届出ありと回答し、2024年調査の17.4%とほぼ同様であった（表2-4）。

ii. いわゆる「健康食品」の販売・提供・相談応需経験

回答者のうち、いわゆる「健康食品」の販売や提供に携わっていると回答した者は約半数

の 55.8%であり、2024 年調査と同数であった（表 2-5）。一方で、いわゆる「健康食品」の相談応需経験があると回答した者は 91.0%であり、2024 年調査の 93.8%と同様に大多数であった（表 2-6）。いわゆる「健康食品」の相談応需経験は年間 10 件未満 45.7%が最も多く、約半数を占めていた（表 2-7）。

いわゆる「健康食品」の相談応需経験がある者を対象に、紅麹を含むいわゆる「健康食品」による健康被害の事案発生以降の相談応需件数の変化を尋ねたところ、以前と変わらないが 74.9%と最も多かった（表 2-8）。また、いわゆる「健康食品」の摂取と関連が疑われる健康被害の相談応需経験について尋ねたところ、24.0%が相談経験ありと回答し、2024 年調査の 23.9%とほぼ同じであった（表 2-9）。

さらに、いわゆる「健康食品」に関する質問に回答できるか尋ねたところ、よく回答できる 4.8%、回答できる 29.2%、少し回答できる 44.6%のどちらかといえば回答できると答えた者は 78.6%であったが、あまり回答できない 19.6%、回答できない 1.0%、全く回答できない 0.8%のどちらかといえば回答できないと答えた者は 21.4%存在しており、2024 年調査の 23.0%よりわずかに減少していた（表 2-10）。

iii. いわゆる「健康食品」に関する専門資格の認知度

いわゆる「健康食品」の専門資格者の養成と認定が行われていることを知っているか尋ねたところ、36.6%が知っていると回答し、2024 年調査の 35.4%に比べてわずかに増加していた（表 2-11）。

次に、専門資格者の養成と認定を認知している者を対象に、知っている専門資格を尋ねたところ、NR・SA が 86.3%と最も多く、次いで健康食品管理士・食の安全管理士 28.4%、食品保健指導士 15.3%、健康食品領域研修認定薬剤師 9.3%であり、2024 年調査と概ね同様の結果であった（表 2-12）。また、職場にいわゆる「健

康食品」の専門資格保有者が在籍しているか尋ねたところ、在籍しているの回答割合は 16.4%であり、2024 年調査の 26.0%に比べて低い結果となった（表 2-13）。

さらに、職場にいわゆる「健康食品」の専門資格保有者が在籍することは有益だと思うか尋ねたところ、56.6%が有益だと思うと回答したが、その割合は 2024 年調査に比べて減少した（表 2-14）。一方で 10.6%が有益だと思わない、32.8%がどちらともいえないと回答し、その理由として、相談件数が少ない、需要が少ない、どのくらい役に立つか不明、といった記載があった。

iv. 保健所への情報提供に対する認識

いわゆる「健康食品」等による健康被害と疑われる事例発生時、保健所への情報提供の協力が要請されていることを知っているか尋ねたところ、59.0%が知っていると回答し、2024 年調査の 48.8%に比べて 10 ポイント以上高い結果であった。

D. 考察

前課題に引き続き、一般消費者を対象としたいわゆる「健康食品」の利用、AS 等専門資格の認知度及び薬剤師を対象としたいわゆる「健康食品」の相談応需、専門資格の認知・活用に関する調査を実施し、紅麹関連製品に係る事案発生前後の結果を比較した。その結果、2025 年調査においても一般消費者における専門資格の養成と認定の認知度は 8.2%と低かったものの、2024 年調査に比べてわずかながら 0.4 ポイントの増加がみられた。しかしながら、いわゆる「健康食品」の専門資格保有者の存在の認知度については 0.3 ポイントの減少を示した。また、薬剤師における専門資格の認知度についても 36.6%となり、2024 年調査の 35.4%に比べて 1.2 ポイントの増加に留まった。紅麹関連製品に係る事案の発生と影響の拡大により、AS 等についての報道がなされたが、事案発生

前後の認知度に大きな差はない結果となった。一方で、専門資格についてどこから知ったかの一般消費者の回答は、厚生労働省や国立健康・栄養研究所のHPやSNSが最も多く、かつ2024年調査に比して10ポイント以上高かったことから、前課題で取り組んだ情報発信に一定の効果があつたものと考えられる。また、専門資格の存在を認知している一般消費者のうち約半数は専門資格保有者への相談経験があり、そのうち97.6%とほとんどの者が相談によりいわゆる「健康食品」の問題が解決したと回答している。このことから、前課題における調査結果と同様に、ASや健康食品領域研修認定薬剤師といったいわゆる「健康食品」に関する専門資格の存在を認知している者は、上手く活用できていることが明らかとなった。従って、専門資格の認知度を向上させることにより、消費者におけるいわゆる「健康食品」の安全かつ有効な利活用に繋がるのが大いに期待される。

今回の調査では、専門資格保有者の養成・認定あるいは存在の望ましい周知方法について別々に問うたが、いずれもポスター掲示やパンフレット・リーフレットの配布といった回答が多かった。よって、ポスターやパンフレット・リーフレットといった媒体を用いた、ASや健康食品領域研修認定薬剤師等専門資格の広報活動が効果的であると考えられる。

いわゆる「健康食品」の専門資格保有者への望ましい相談先については、薬局・薬店・ドラッグストア（薬局関連施設含む）の回答が多かったが、前回調査に比して10ポイント以上の減少がみられた。代わりに、行政・薬剤師会（行政、保健所、保健センター、地域包括支援センター、薬剤師会、等）の回答が10ポイント以上増加しており、紅麹関連製品に係る事案を受け、公的な機関による相談のニーズが高まったことが伺える。

一般消費者におけるいわゆる「健康食品」への興味・関心・利用については、前回同様、一般消費者の約半数がいわゆる「健康食品」に興

味・関心があると回答した。また、20歳代におけるいわゆる「健康食品」に興味・関心があるの回答割合は前回調査に比べて10ポイント以上高い結果となり、弱年齢層におけるいわゆる「健康食品」への興味・関心の増加が伺える。それに伴い、20歳代におけるいわゆる「健康食品」を利用した経験のある者の割合も、前回調査に比べて10ポイント以上増加していた。さらに、いわゆる「健康食品」の摂取と関連が疑われる体調不良・健康被害の経験も20歳代で多いことが明らかとなった。他の年代に比べて20歳代では、いわゆる「健康食品」の利用目的として、美容や病状の改善の回答割合が高かったことから、誤った使用方法をしている者の存在が懸念される。一方で、いわゆる「健康食品」を利用している者のうち、2割程度は利用状況と健康状態を記録していると回答し、そのツールとしてお薬手帳や健康食品手帳が活用されていることが明らかとなった。

今回の調査では、紅麹関連製品に係る事案が、消費者のいわゆる「健康食品」の利用に影響を与えたかについても調査した。いわゆる「健康食品」の利用頻度が変化したかについては、以前と同じ頻度で利用しているとの回答が半数程度、以前と比べて利用する頻度は少なくなったあるいは利用するのをやめたとの回答が半数程度であった。また、以前と同じ頻度で利用しているとの回答割合は、いわゆる「健康食品」に興味・関心がある者で高かった。薬剤師を対象とした、紅麹関連製品に係る事案以降の相談応需件数に関する調査結果については、以前と変わらないとの回答が7割以上であった。今回の調査は、紅麹関連製品に係る事案について大きく報道された時期から半年以上経過した2025年2月から3月にかけて実施されたものであるが、調査を実施した時期において、今般の事案は消費者のいわゆる「健康食品」の利用行動に一定の影響を及ぼしたと推察される。

一般消費者における保健機能食品の認知度

は約 4 割程度と前回調査とほぼ同程度であった。しかし、個別にみると、特定保健用食品（トクホ）の認知度は約 7 割、栄養機能食品と機能性表示食品の認知度は約 5 割であり、特定保健用食品（トクホ）に比べて、栄養機能食品と機能性表示食品の認知度が低いことがわかる。また今回は、それぞれの審査・届出の違いに対する理解についても調査したが、正しい選択肢を選択した者の割合は、特定保健用食品（トクホ）と栄養機能食品では約 4 割であった。機能性表示食品については正しい選択肢を選択した者の割合は約 3 割と低く、特定保健用食品（トクホ）に該当する原則として、国が有効性や安全性を個別に審査しているの誤った選択肢の選択割合が同程度を占めていた。いわゆる「健康食品」を安全・有効に活用する上で、国が定めた安全性や有効性に関する基準等に従って食品の機能が表示されている保健機能食品に関する理解は不可欠であることから、AS や健康食品領域研修認定薬剤師といった専門資格保有者は消費者に対し、保健機能食品の情報を適切に伝える必要があると考えられる。

最後に、今回の薬剤師を対象とした調査において、いわゆる「健康食品」等による健康被害と疑われる事例発生時、保健所への情報提供の協力が要請されていることを知っているとの回答は約 6 割程度であり、前回調査に比べて 10 ポイント以上高い結果となった。保健所への情報提供の協力要請の認知度の上昇は、紅麹関連製品に係る事案により、いわゆる「健康食品」に起因する健康被害への関心が高まったことによる可能性が考えられる。一方で、いわゆる「健康食品」に関する質問にどちらかといえば回答できないとした者は前回と同様の 2 割程度存在していることが明らかとなった。従って、薬局等にいわゆる「健康食品」の専門資格保有者を配することで、より適切な相談対応が可能になると期待される。

E. 結論

今回の調査では、一般消費者における AS や健康食品領域研修認定薬剤師といった専門資格の養成と認定の認知度、専門資格保有者の存在の認知度のいずれも、前年の調査とほぼ同程度であり、紅麹関連製品に係る事案の影響はみられなかった。認知度向上に向けて、ポスターやパンフレット・リーフレットといった資料を中心とした広報活動を進める必要がある。一方で、一般消費者のいわゆる「健康食品」の利用行動には、紅麹関連製品に係る事案は一定の影響を及ぼしたと推察された。今回の調査では、若年層においていわゆる「健康食品」への興味・関心や利用の増加が認められ、また、若年層における体調不良・健康被害の経験がある、美容や病状の改善を目的とした利用であるとの回答割合が高かった。また、一般消費者における保健機能食品制度の認知と理解が十分ではない実態が明らかとなった。従って、若年層をターゲットとしたいわゆる「健康食品」に関する正しい利用方法の啓発や、消費者全般に対する保健機能食品制度の正しい理解を促す活動が望まれる。

薬剤師を対象とした調査において、AS や健康食品領域研修認定薬剤師といった専門資格者の養成と認定の認知度は約 37%であり、依然として低かった。薬局におけるこれら専門資格保有者の活用を推進する上で、一般消費者に加えて薬剤師における専門資格の認知度を向上させることが重要である。また、今回の調査においても 2 割程度の薬剤師はいわゆる「健康食品」に関する質問にどちらかといえば回答できないと感じていることから、引き続き、薬剤師がいわゆる「健康食品」に関する知識を得るための研修を実施していく必要があると考えられる。

F. 研究発表

1. 鎌尾まや、瀧本秀美：薬剤師における、健康食品・サプリメントの相談応需とアドバイ

ザリースタッフの認知に関する調査結果.
第 46 回日本臨床栄養学会総会・第 45 回日
本臨床栄養協会総会・第 22 回大連合大会
(東京)、2024.10.6

2. 鎌尾まや, 瀧本秀美: 薬剤師における健康食
品・サプリメントの相談応需とアドバイザ
リースタッフの認知. 日本薬学会第 145 年
会 (福岡)、2025.3.29

G. 知的所有権の取得状況

なし

H. 健康危機情報

なし

表 1-1 いわゆる「健康食品」への興味・関心

		調査年	n	ある (%)	ない (%)
全体		2025	3,600	51.8	48.3
		2024	3,939	48.4	51.6
性別	男性	2025	1,800	49.6	50.4
		2024	1,952	44.6	55.4
	女性	2025	1,800	53.9	46.1
		2024	1,971	52.4	47.6
年代別	20 歳代	2025	600	<u>58.8</u>	<u>41.2</u>
		2024	661	45.7	54.3
	30 歳代	2025	600	50.2	49.8
		2024	669	50.4	49.6
	40 歳代	2025	600	50.8	49.2
		2024	653	45.3	54.7
	50 歳代	2025	600	48.0	52.0
		2024	648	48.6	51.4
	60 歳代	2025	600	49.5	50.5
		2024	650	47.5	52.5
	70 歳代以上	2025	600	53.2	46.8
		2024	658	52.6	47.4

下線は 2025 年調査の割合が 2024 年に比べて 10 ポイント以上差があることを示す

表 1-2 いわゆる「健康食品」の利用

		調査年	n	現在利用している (%)	過去に利用していたが、現在は利用していない (%)	利用したことはない (%)
全体		2025	3,600	39.4	23.3	37.3
		2024	3,939	33.9	22.7	43.3
性別	男性	2025	1,800	35.9	22.7	41.3
		2024	1,952	30.6	20.1	49.2
	女性	2025	1,800	42.8	23.9	33.3
		2024	1,971	37.4	25.5	37.1
年代別	20 歳代	2025	600	<u>41.5</u>	17.2	41.3
		2024	661	25.9	21.3	52.8
	30 歳代	2025	600	36.0	23.2	40.8
		2024	669	35.0	19.7	45.3
	40 歳代	2025	600	38.3	24.2	37.5
		2024	653	33.2	23.6	43.2
	50 歳代	2025	600	38.8	24.3	36.8
		2024	648	34.0	24.8	41.2
	60 歳代	2025	600	39.5	25.5	35.0
		2024	650	38.5	23.5	38.0
	70 歳代以上	2025	600	42.0	25.7	32.3
		2024	658	37.2	23.6	39.2

下線は 2025 年調査の割合が 2024 年に比べて 10 ポイント以上差があることを示す

表 1-3 いわゆる「健康食品」の入手方法

		調査年	n	店頭 (%)	通信販売 (インター ネット販売 を含む) (%)	個人輸入 (%)	家族・知 人等から の譲渡 (%)	その他 (%)
全体		2025	2,257	55.0	66.1	3.3	5.1	0.8
		2024	2,233	51.9	61.0	3.4	6.0	0.7
性別	男性	2025	1,056	53.7	65.6	4.3	5.6	0.9
		2024	991	50.9	60.5	4.1	6.6	0.8
	女性	2025	1,201	56.1	66.4	2.5	4.6	0.8
		2024	1,239	52.8	61.5	2.7	5.6	0.5
年代別	20 歳代	2025	352	72.2	<u>54.3</u>	10.5	9.4	0.0
		2024	312	62.5	40.7	9.6	11.9	0.6
	30 歳代	2025	355	70.1	54.4	3.9	5.4	0.3
		2024	366	66.4	47.3	3.8	6.3	0.3
	40 歳代	2025	375	62.7	61.9	2.4	5.9	0.5
		2024	371	60.1	58.5	3.5	5.7	0.0
	50 歳代	2025	379	49.1	68.9	2.1	3.7	1.3
		2024	381	52.5	67.5	1.8	3.1	0.3
	60 歳代	2025	390	44.6	74.9	1.0	2.6	1.0
		2024	403	39.5	72.2	1.5	5.0	0.5
	70 歳代 以上	2025	406	35.2	79.3	0.7	3.9	1.7
		2024	400	34.8	74.5	1.3	5.5	2.3

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があること、下線は 2025 年調査の割合が 2024 年に比べて 10 ポイント以上差があることを示す

表 1-4 いわゆる「健康食品」の利用目的

		n	健康の増進 (%)	疲労回復 (%)	特定の栄養成分の補給 (%)	体調の維持・病気の予防 (%)	病状の改善 (%)	美容 (%)	ダイエット (%)	老化予防 (%)	その他 (%)
全体		2,257	41.8	28.6	37.7	40.9	14.0	24.5	17.1	17.7	1.5
性別	男性	1,056	47.3	34.8	37.8	42.2	15.2	12.3	15.3	17.5	0.7
	女性	1,201	37.1	23.1	37.6	39.8	13.0	35.1	18.7	17.9	2.2
年代別	20 歳代	352	42.0	36.9	36.6	37.8	19.3	36.6	25.3	14.2	0.6
	30 歳代	355	40.3	34.4	41.1	31.8	15.2	35.8	22.8	14.1	2.0
	40 歳代	375	40.0	34.1	38.9	36.8	12.8	32.0	23.5	17.6	0.5
	50 歳代	379	38.3	24.3	39.1	38.5	12.7	23.2	15.8	15.6	2.1
	60 歳代	390	40.3	23.1	36.7	46.7	12.3	15.1	13.1	21.5	0.8
	70 歳代以上	406	49.5	20.7	34.2	52.2	12.3	7.1	4.2	22.4	3.0
興味・関心別	あり	1,686	46.1	31.7	39.7	44.3	15.1	27.0	18.1	20.8	1.1
	なし	571	29.2	19.6	31.9	31.0	10.7	17.0	14.2	8.8	2.6
利用状況別	現在利用している	1,417	46.2	29.8	40.2	46.3	15.4	26.7	16.9	22.2	1.6
	過去に利用していたが、現在は利用していない	840	34.5	26.7	33.6	31.9	11.7	20.7	17.5	10.1	1.3
	利用したことはない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-5 いわゆる「健康食品」購入時に最も重視する事柄

		n	有効性・ 効き目 (%)	安全性 (%)	価格 (%)	味や食べ やすさ (%)	その他 (%)
全体		2,257	44.3	26.8	22.3	6.5	0.1
性別	男性	1,056	44.8	23.0	24.7	7.3	0.2
	女性	1,201	43.8	30.1	20.1	5.8	0.1
年代別	20 歳代	352	34.1	24.1	27.8	13.9	0.0
	30 歳代	355	35.5	22.3	33.0	9.3	0.0
	40 歳代	375	43.7	24.0	24.5	7.7	0.0
	50 歳代	379	46.4	28.0	22.4	3.2	0.0
	60 歳代	390	52.1	29.2	15.6	2.8	0.3
	70 歳代 以上	406	51.7	32.3	12.3	3.2	0.5
興味・ 関 心 別	あり	1,686	44.8	27.6	20.5	6.9	0.1
	なし	571	42.6	24.5	27.5	5.3	0.2
利用 状 況 別	現在利用している	1,417	46.8	25.8	20.7	6.8	0.0
	過去に利用していたが、現在は利用していない	840	40.0	28.6	25.0	6.1	0.4
	利用したことはない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

表 1-6 いわゆる「健康食品」を利用して満足したか

		n	満足 (%)	やや満足 (%)	やや不満 (%)	不満 (%)
全体		2,257	15.5	53.3	23.1	8.2
性別	男性	1,056	17.0	50.1	24.0	9.0
	女性	1,201	14.2	56.0	22.3	7.4
年代別	20 歳代	352	31.3	54.8	12.5	1.4
	30 歳代	355	20.0	58.6	18.0	3.4
	40 歳代	375	12.5	54.9	25.9	6.7
	50 歳代	379	10.0	54.9	24.5	10.6
	60 歳代	390	11.3	47.2	29.7	11.8
	70 歳代以上	406	9.9	50.0	26.4	13.8
興味・関心別	あり	1,686	19.2	58.4	19.0	3.4
	なし	571	4.7	38.0	35.2	22.1
利用状況別	現在利用している	1,417	22.5	61.7	14.2	1.6
	過去に利用していたが、現在は利用していない	840	3.7	39.0	38.1	19.2
	利用したことはない	0	0.0	0.0	0.0	0.0

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-7 「不満」「やや不満」と回答した理由

		n	期待した ほどの効 果がなか った (%)	体調が悪 くなった (悪くな ったと感 じた) (%)	有効性に 関する情 報の入手 が難しか った (%)	安全性に 関する情 報の入手 が難しか った (%)	高額 過ぎた (%)	購入時に 強引な勧 誘をされ た (%)	その他 (%)
全体		705	87.2	3.7	8.5	4.8	19.3	1.3	1.6
性別	男性	348	87.4	2.3	8.6	3.7	20.7	1.4	1.4
	女性	357	87.1	5.0	8.4	5.9	17.9	1.1	1.7
年代別	20 歳代	49	69.4	12.2	20.4	2.0	10.2	4.1	0.0
	30 歳代	76	77.6	3.9	9.2	6.6	23.7	0.0	2.6
	40 歳代	122	91.0	4.9	5.7	4.9	14.8	1.6	0.8
	50 歳代	133	91.0	3.0	8.3	2.3	18.8	1.5	1.5
	60 歳代	162	87.7	1.9	8.0	6.2	18.5	0.0	1.9
	70 歳代 以上	163	90.8	2.5	7.4	5.5	24.5	1.8	1.8
興味・ 関心別	あり	378	85.7	4.0	10.3	4.8	21.4	1.9	1.9
	なし	327	89.0	3.4	6.4	4.9	16.8	0.6	1.2
利用状 況別	現在利用 している	224	86.2	3.1	10.3	5.4	21.0	2.7	2.2
	過去に利 用してい たが、現 在は利用 していな い	481	87.7	4.0	7.7	4.6	18.5	0.6	1.2
	利用した ことはな い	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

複数回答可

表 1-8 昨年発生した紅麹を含む機能性表示食品による健康被害の事案をきっかけとした、いわゆる「健康食品」の利用頻度の変化

		n	以前と同じ頻度 で利用している (%)	以前と比べて利 用する頻度は少 なくなった (%)	利用するのを やめた (%)	健康被害事例を 知らない (%)
全体		2,257	51.8	23.7	21.0	3.5
性別	男性	1,056	52.1	22.3	21.9	3.7
	女性	1,201	51.5	25.0	20.2	3.3
年代別	20 歳代	352	53.4	29.3	11.4	6.0
	30 歳代	355	55.5	20.0	18.9	5.6
	40 歳代	375	53.6	22.7	19.5	4.3
	50 歳代	379	52.0	21.9	23.7	2.4
	60 歳代	390	48.2	23.3	26.7	1.8
	70 歳代 以上	406	48.5	25.4	24.6	1.5
興味・ 関 心 別	あり	1,686	59.6	25.6	12.3	2.5
	なし	571	28.5	18.2	46.8	6.5
利用 状 況 別	現在利用してい る	1,417	74.0	21.5	2.0	2.5
	過去に利用して いたが、現在は 利用していない	840	14.2	27.5	53.1	5.2
	利用したことは ない	0	0.0	0.0	0.0	0.0

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-9 いわゆる「健康食品」の摂取と関連が疑われる体調不良・健康被害の経験

		n	あり (%)	なし (%)
全体		2,257	11.5	88.5
性別	男性	1,056	14.0	86.0
	女性	1,201	9.2	90.8
年代別	20 歳代	352	29.3	70.7
	30 歳代	355	15.5	84.5
	40 歳代	375	10.4	89.6
	50 歳代	379	7.1	92.9
	60 歳代	390	4.1	95.9
	70 歳代 以上	406	4.7	95.3
興味・ 関心別	あり	1,686	13.9	86.1
	なし	571	4.4	95.6
利用 状況 別	現在利用している	1,417	13.7	86.3
	過去に利用していたが、現在は 利用していない	840	7.7	92.3
	利用したことはない	0	0.0	0.0

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-10 経験した体調不良・健康被害の種類

		n	消化器 障害 (%)	皮膚障害 (%)	月経不順 または不 正出血 (%)	頭痛 (%)	乳房の 異常 (%)	呼吸器 障害 (%)	検査値異 常（肝機 能、腎機 能等） (%)	その他 (%)
全体		259	26.3	22.0	9.3	40.5	12.0	14.7	21.6	8.5
性別	男性	148	25.0	21.6	0.0	43.2	13.5	14.2	23.6	6.1
	女性	111	27.9	22.5	21.6	36.9	9.9	15.3	18.9	11.7
年代別	20 歳代	103	22.3	19.4	12.6	50.5	14.6	24.3	25.2	1.0
	30 歳代	55	32.7	20.0	12.7	43.6	14.5	7.3	18.2	5.5
	40 歳代	39	38.5	28.2	10.3	46.2	15.4	15.4	23.1	5.1
	50 歳代	27	22.2	22.2	0.0	25.9	0.0	7.4	22.2	3.7
	60 歳代	16	12.5	18.8	0.0	12.5	12.5	0.0	18.8	50.0
	70 歳代 以上	19	21.1	31.6	0.0	10.5	0.0	5.3	10.5	36.8
興味・ 関心別	あり	234	27.4	23.1	8.5	43.2	13.2	16.2	21.4	6.4
	なし	25	16.0	12.0	16.0	16.0	0.0	0.0	24.0	28.0
利用状 況別	現在利用 している	194	28.9	22.2	10.3	44.8	13.4	17.5	24.2	5.2
	過去に利 用していた が、現在 は利用して いない	65	18.5	21.5	6.2	27.7	7.7	6.2	13.8	18.5
	利用した ことはない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-11 いわゆる「健康食品」の利用による体調不良・健康被害を経験した際の対応

		n	なにも しない (%)	メーカー に連絡を する (%)	販売店に 連絡を する (%)	医療機関 を受診 する (%)	健康食品 やサプリ メントの 専門資格 者に相談 する (%)	消費者セ ンター・ 国民生活 センター に連絡を する (%)	保健所に 連絡を する (%)	その他 (%)
全体		259	34.7	25.5	17.8	24.3	19.7	18.1	13.5	3.5
性別	男性	148	27.7	31.1	20.3	23.6	21.6	18.2	18.2	2.7
	女性	111	44.1	18.0	14.4	25.2	17.1	18.0	7.2	4.5
年代別	20 歳代	103	27.2	30.1	16.5	22.3	23.3	21.4	20.4	1.0
	30 歳代	55	29.1	25.5	29.1	23.6	25.5	27.3	12.7	1.8
	40 歳代	39	43.6	33.3	25.6	28.2	23.1	17.9	15.4	0.0
	50 歳代	27	51.9	3.7	0.0	29.6	3.7	3.7	0.0	11.1
	60 歳代	16	50.0	25.0	12.5	18.8	12.5	6.3	6.3	6.3
	70 歳代 以上	19	36.8	15.8	5.3	26.3	5.3	5.3	0.0	15.8
興味・ 関心別	あり	234	32.1	26.5	19.2	24.8	21.8	19.7	14.5	3.4
	なし	25	60.0	16.0	4.0	20.0	0.0	4.0	4.0	4.0
利用状 況別	現在利用 している	194	31.4	29.4	19.6	26.8	24.2	21.1	16.0	2.6
	過去に利 用していたが、現 在は利用 していない	65	44.6	13.8	12.3	16.9	6.2	9.2	6.2	6.2
	利用した ことはない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-12 現在服用している医薬品の有無

		調査年	n	ある (%)	ない (%)	
全体		2025	1,417	51.0	49.0	
		2024	1337	51.5	48.5	
性別	男性	2025	647	51.9	48.1	
		2024	598	54.7	45.3	
	女性	2025	770	50.3	49.7	
		2024	737	48.8	51.2	
年代別	20 歳代	2025	249	56.2	43.8	
		2024	171	44.4	55.6	
	30 歳代	2025	216	43.5	56.5	
		2024	234	44.4	55.6	
	40 歳代	2025	230	38.3	61.7	
		2024	217	38.7	61.3	
	50 歳代	2025	233	41.6	58.4	
		2024	220	46.4	53.6	
	60 歳代	2025	237	51.9	48.1	
		2024	250	58.4	41.6	
	70 歳代以上	2025	252	71.8	28.2	
		2024	245	72.2	27.8	
	興味・関心別	あり	2025	1,275	52.4	47.6
			2024	1,192	52.9	47.1
なし		2025	142	38.7	61.3	
		2024	145	40.0	60.0	

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-13 いわゆる「健康食品」の利用状況と健康状態を記録しているか

		n	記録している (%)	記録していない (%)
全体		1,417	22.9	77.1
性別	男性	647	26.6	73.4
	女性	770	19.7	80.3
年代別	20 歳代	249	47.8	52.2
	30 歳代	216	29.2	70.8
	40 歳代	230	16.5	83.5
	50 歳代	233	14.6	85.4
	60 歳代	237	12.2	87.8
	70 歳代 以上	252	16.3	83.7
興味・ 関心別	あり	1,275	24.9	75.1
	なし	142	4.2	95.8

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-14 記録のために利用したことがあるもの

		n	おくすり手帳 (アプリも含む) (%)	健康食品手帳 (消費者庁や東京都 健康安全センターが 作成しているもの) (%)	どちらも利用したこ とはない (%)
全体		324	74.4	25.9	13.6
性別	男性	172	75.6	30.8	8.7
	女性	152	73.0	20.4	19.1
年代別	20 歳代	119	72.3	40.3	7.6
	30 歳代	63	74.6	31.7	11.1
	40 歳代	38	65.8	21.1	28.9
	50 歳代	34	76.5	8.8	20.6
	60 歳代	29	86.2	13.8	3.4
	70 歳代 以上	41	78.0	2.4	22.0
興味・ 関 心 別	あり	318	74.8	26.4	12.9
	なし	6	50.0	0.0	50.0

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-15 いわゆる「健康食品」について、普段どのようなところから情報収集しているか

		n	薬剤師など 薬局での説明・助言 (%)	医師・看護師など 病院・診療所での 説明・助言 (%)	家族・友人・知人 (%)	ドラッグ ストア等の店頭 (陳列商品や POP・店内広告・ 店員による説明など) (%)	インター ネット検 索 (%)	テレビ・ ラジオ (CM、 通販番組、番組 内での紹介) (%)	新聞・雑誌・書籍 (%)	X (旧 Twitter)・ Instagram・ Facebookな どのSNS (%)	その他 (%)	特 別 情 報 集 計 し て い ない (%)
全体		3600	8.3	7.2	13.2	21.6	33.3	18.3	9.3	8.6	0.7	41.8
性別	男性	1800	8.7	7.7	11.7	18.7	31.1	18.9	10.0	7.3	0.7	45.2
	女性	1800	7.9	6.7	14.8	24.5	35.6	17.7	8.6	9.9	0.7	38.3
年代別	20 歳代	600	13.2	11.7	16.7	23.2	26.8	14.0	4.7	18.3	0.0	41.7
	30 歳代	600	10.2	8.2	12.2	25.3	29.8	12.3	4.0	12.7	0.3	45.0
	40 歳代	600	8.2	7.3	13.0	22.5	31.8	12.8	4.8	10.3	0.5	46.3
	50 歳代	600	5.7	4.3	10.0	22.0	36.0	14.7	7.5	4.7	0.0	44.3
	60 歳代	600	6.2	5.2	9.7	20.0	34.3	22.7	11.5	4.3	1.2	42.7
	70 歳代 以上	600	6.5	6.7	17.8	16.5	41.2	33.3	23.3	1.3	2.3	30.7
興味・ 関心別	あり	1863	13.8	11.2	19.3	32.8	51.4	22.9	13.6	13.7	1.1	17.2
	なし	1737	2.4	3.0	6.7	9.6	14.0	13.4	4.7	3.1	0.3	68.1
利用 状況 別	現在利用 している	1417	16.1	12.8	18.7	31.6	51.9	20.7	14.0	13.4	1.3	18.7
	過去に利用 していたが、現 在は利用 していない	840	6.3	6.4	16.0	26.8	42.5	24.9	9.4	9.0	0.5	27.4
	利用した ことはない	1343	1.3	1.9	5.7	7.7	8.0	11.6	4.3	3.3	0.2	75.1

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-16 いわゆる「健康食品」について、どのような情報を得たいか

		n	効果 (%)	飲み方・食べ方 (%)	薬との相互作用 (%)	安全性・健康被害 (%)	おすすめの商品 (%)	その他 (%)	得たい情報はない (%)
全体		3,600	52.2	20.1	25.7	43.5	17.6	0.1	32.3
性別	男性	1,800	46.9	17.2	22.2	37.3	16.3	0.2	37.3
	女性	1,800	57.6	22.9	29.1	49.7	18.8	0.1	27.3
年代別	20 歳代	600	44.2	29.5	22.8	35.8	24.3	0.0	33.8
	30 歳代	600	47.0	28.2	23.3	40.7	20.2	0.0	35.7
	40 歳代	600	49.5	21.7	23.2	39.5	21.2	0.2	35.2
	50 歳代	600	55.3	18.5	24.3	43.3	18.2	0.3	31.2
	60 歳代	600	56.8	11.7	28.3	47.8	12.7	0.0	31.0
	70 歳代以上	600	60.5	11.0	32.0	54.0	8.8	0.2	27.2
興味・関心別	あり	1,863	73.0	31.3	37.6	59.8	27.0	0.2	7.4
	なし	1,737	29.9	8.0	12.9	26.1	7.4	0.0	59.1
利用状況別	現在利用している	1,417	73.5	30.9	38.7	60.1	25.2	0.2	7.6
	過去に利用していたが、現在は利用していない	840	60.0	19.6	27.9	50.2	20.8	0.1	20.8
	利用したことはない	1,343	24.9	8.9	10.5	21.8	7.4	0.0	65.6

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-17 いわゆる「健康食品」に関する情報で、得るのが難しいと感じるもの

		n	効果 (%)	飲み方・食べ方 (%)	薬との相互作用 (%)	安全性・健康被害 (%)	おすすめの商品 (%)	その他 (%)	難しいと感じるものはない (%)
全体		3,600	25.8	7.7	31.4	38.3	7.9	0.3	33.9
性別	男性	1,800	25.3	8.2	28.8	32.8	8.8	0.4	38.1
	女性	1,800	26.3	7.2	34.1	43.8	7.0	0.2	29.8
年代別	20歳代	600	23.8	15.3	26.5	31.8	16.3	0.0	38.5
	30歳代	600	22.0	12.7	30.8	34.0	9.8	0.3	37.8
	40歳代	600	22.8	7.7	28.8	36.0	9.0	0.3	36.7
	50歳代	600	25.8	6.3	32.3	38.0	6.0	0.2	33.7
	60歳代	600	26.3	2.2	30.0	44.7	3.0	0.5	30.7
	70歳代以上	600	34.0	1.8	40.2	45.2	3.2	0.3	26.3
興味・関心別	あり	1,863	32.4	11.2	41.0	46.2	11.3	0.3	17.5
	なし	1,737	18.7	3.9	21.2	29.8	4.3	0.2	51.6
利用状況別	現在利用している	1,417	30.1	11.4	41.8	43.5	10.9	0.4	20.1
	過去に利用していたが、現在は利用していない	840	34.2	6.9	34.5	47.0	7.6	0.1	20.4
	利用したことはない	1,343	16.0	4.2	18.5	27.3	4.9	0.3	57.0

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-18 いわゆる「健康食品」の専門資格の養成と認定の認知度

		調査年	n	知っている (%)	知らない (%)	
全体		2025	3,600	8.2	91.8	
		2024	3,939	7.8	92.2	
性別	男性	2025	1,800	10.0	90.0	
		2024	1,952	8.0	92.0	
	女性	2025	1,800	6.3	93.7	
		2024	1,971	7.7	92.3	
年代別	20 歳代	2025	600	20.8	79.2	
		2024	661	13.0	87.0	
	30 歳代	2025	600	11.0	89.0	
		2024	669	12.0	88.0	
	40 歳代	2025	600	7.7	92.3	
		2024	653	6.7	93.3	
	50 歳代	2025	600	3.7	96.3	
		2024	648	4.9	95.1	
	60 歳代	2025	600	3.3	96.7	
		2024	650	4.5	95.5	
	70 歳代以上	2025	600	2.5	97.5	
		2024	658	5.8	94.2	
	興味・関心別	あり	2025	1,863	14.5	85.5
			2024	1,905	14.3	85.7
なし		2025	1,737	1.3	98.7	
		2024	2,034	1.8	98.2	
利用状況別	現在利用している	2025	1,417	15.9	84.1	
		2024	1,337	15.7	84.3	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	6.1	93.9	
		2024	896	7.6	92.4	
	利用したことはない	2025	1,343	1.3	98.7	
		2024	1,806	1.8	98.2	

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-19 いわゆる「健康食品」の専門資格保有者の存在の認知度

		調査年	n	知っている (%)	知らない (%)	
全体		2025	3,600	7.2	92.8	
		2024	3,939	7.5	92.5	
性別	男性	2025	1,800	8.6	91.4	
		2024	1,952	8.0	92.0	
	女性	2025	1,800	5.9	94.1	
		2024	1,971	7.0	93.0	
年代別	20歳代	2025	600	19.0	81.0	
		2024	661	13.5	86.5	
	30歳代	2025	600	9.7	90.3	
		2024	669	10.9	89.1	
	40歳代	2025	600	5.5	94.5	
		2024	653	6.6	93.4	
	50歳代	2025	600	3.3	96.7	
		2024	648	5.2	94.8	
	60歳代	2025	600	3.3	96.7	
		2024	650	4.0	96.0	
	70歳代以上	2025	600	2.5	97.5	
		2024	658	4.4	95.6	
	興味・関心別	あり	2025	1,863	12.7	87.3
			2024	1,905	13.7	86.3
なし		2025	1,737	1.3	98.7	
		2024	2,034	1.6	98.4	
利用状況別	現在利用している	2025	1,417	14.4	85.6	
		2024	1,337	14.4	85.6	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	4.6	95.4	
		2024	896	7.6	92.4	
	利用したことはない	2025	1,343	1.3	98.7	
		2024	1,706	2.0	98.0	

表 1-20 認知している専門資格

		調査年	n	NR・SA (%)	健康食品管理士 (%)	食品保健指導士 (%)	健康食品領域研修認定薬剤師 (%)	その他 (%)	
全体		2025	260	45.8	48.1	48.5	<u>40.8</u>	0.4	
		2024	294	53.4	53.4	35.0	12.2	1.7	
性別	男性	2025	154	46.8	48.1	<u>51.9</u>	<u>42.2</u>	0.0	
		2024	157	51.0	56.1	39.5	14.0	0.6	
	女性	2025	106	<u>44.3</u>	48.1	<u>43.4</u>	<u>38.7</u>	0.9	
		2024	137	56.2	50.4	29.9	10.2	2.9	
年代別	20歳代	2025	114	45.6	43.9	<u>50.0</u>	<u>46.5</u>	0.9	
		2024	89	52.8	52.8	39.3	16.9	1.1	
	30歳代	2025	58	<u>44.8</u>	44.8	<u>48.3</u>	<u>50.0</u>	0.0	
		2024	73	63.0	47.9	35.6	13.7	1.4	
	40歳代	2025	33	<u>63.6</u>	57.6	<u>48.5</u>	<u>33.3</u>	0.0	
		2024	43	48.8	55.8	34.9	11.6	4.7	
	50歳代	2025	20	<u>40.0</u>	45.0	35.0	<u>30.0</u>	0.0	
		2024	34	55.9	50.0	38.2	5.9	0.0	
	60歳代	2025	20	<u>25.0</u>	65.0	60.0	15.0	0.0	
		2024	26	46.2	65.4	23.1	7.7	0.0	
	70歳代以上	2025	15	46.7	53.3	<u>40.0</u>	26.7	0.0	
		2024	29	41.4	58.6	27.6	6.9	3.4	
	興味・関心別	あり	2025	237	48.1	46.4	<u>48.9</u>	<u>42.6</u>	0.4
			2024	198	53.6	55.6	36.0	12.3	1.9
なし		2025	23	<u>21.7</u>	65.2	<u>43.5</u>	21.7	0.0	
		2024	28	51.5	36.4	27.3	12.1	0.0	
利用状況別	現在利用している	2025	204	<u>48.5</u>	50.0	<u>50.0</u>	<u>44.6</u>	0.5	
		2024	192	62.5	55.2	39.1	14.1	2.1	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	39	<u>46.2</u>	<u>38.5</u>	38.5	30.8	0.0	
		2024	68	32.4	55.9	30.9	4.4	0.0	
	利用したことはない	2025	17	<u>11.8</u>	47.1	52.9	17.6	0.0	
		2024	34	44.1	38.2	20.6	17.6	2.9	

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて10ポイント以上の差があること、下線は2025年調査の割合が2024年に比べて10ポイント以上差があることを示す

表 1-21 専門資格についてどこから知ったか

		調査年	n	薬剤師 など薬局の職 員 (%)	医師や 看護師 など病院や診 療所の 職員 (%)	家族・ 友人・ 知人 (%)	ポスタ ー・チ ラシ・ パンフ レット ・リー フレ ット (%)	厚生労 働省や 国立健 康・栄 養研究 所の HP や SNS (%)	テレビ ・ラジ オ (%)	新聞・ 雑誌・ 書籍 (%)	養成機 関の HP や SNS (%)	その他 (%)	
全体		2025	260	29.6	29.2	33.1	28.1	<u>36.2</u>	24.6	16.9	17.3	1.2	
		2024	294	30.6	20.4	25.2	27.6	25.5	22.4	10.5	12.6	3.1	
性別	男性	2025	154	28.6	26.6	32.5	31.2	38.3	24.7	18.2	16.2	0.6	
		2024	157	33.1	27.4	26.8	30.6	30.6	21.7	12.1	10.2	1.9	
	女性	2025	106	31.1	<u>33.0</u>	<u>34.0</u>	23.6	<u>33.0</u>	24.5	15.1	18.9	1.9	
		2024	137	27.7	12.4	23.4	24.1	19.7	23.4	8.8	15.3	4.4	
年代別	20 歳代	2025	114	28.9	27.2	34.2	34.2	<u>46.5</u>	21.9	20.2	20.2	0.0	
		2024	89	36.0	23.6	33.7	30.3	31.5	28.1	11.2	12.4	2.2	
	30 歳代	2025	58	31.0	<u>37.9</u>	32.8	32.8	32.8	22.4	12.1	19.0	0.0	
		2024	73	36.0	23.6	33.7	30.3	31.5	28.1	11.2	12.4	2.2	
	40 歳代	2025	33	33.3	39.4	<u>48.5</u>	30.3	33.3	24.2	15.2	18.2	3.0	
		2024	43	23.3	30.2	23.3	23.3	25.6	23.3	16.3	14.0	4.7	
	50 歳代	2025	20	25.0	<u>30.0</u>	15.0	10.0	20.0	35.0	15.0	15.0	0.0	
		2024	34	29.4	17.6	23.5	17.6	17.6	29.4	8.8	8.8	2.9	
	60 歳代	2025	20	<u>35.0</u>	<u>20.0</u>	30.0	10.0	10.0	<u>30.0</u>	15.0	10.0	5.0	
		2024	26	19.2	7.7	23.1	19.2	11.5	15.4	7.7	11.5	3.8	
	70 歳代 以上	2025	15	20.0	0.0	20.0	<u>6.7</u>	33.3	33.3	20.0	<u>0.0</u>	6.7	
		2024	29	20.7	0.0	17.2	24.1	24.1	24.1	20.7	10.3	6.9	
	興味・ 関心別	あり	2025	237	30.0	30.0	34.6	30.0	<u>38.4</u>	24.1	17.7	18.1	0.8
			2024	261	32.6	21.8	26.4	28.7	27.6	20.3	11.1	12.3	2.7
なし		2025	23	<u>26.1</u>	<u>21.7</u>	17.4	8.7	13.0	30.4	8.7	8.7	4.3	
		2024	33	15.2	9.1	15.2	18.2	9.1	39.4	6.1	15.2	6.1	
利用状 況別	現在利用し ている	2025	204	33.3	33.3	32.8	30.4	<u>41.7</u>	25.0	18.6	19.1	1.0	
		2024	192	38.0	24.0	26.6	29.2	29.2	19.8	10.9	15.1	2.1	
	過去に利用 していた が、現在は 利用してい ない	2025	39	15.4	15.4	<u>43.6</u>	23.1	20.5	17.9	12.8	12.8	0.0	
		2024	68	19.1	16.2	29.4	26.5	22.1	23.5	11.8	4.4	4.4	
	利用したこ とはない	2025	17	17.6	11.8	11.8	11.8	5.9	35.3	5.9	5.9	5.9	
		2024	34	11.8	8.8	8.8	20.6	11.8	35.3	5.9	14.7	5.9	

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があること、下線は 2025 年調査の割合が 2024 年に比べて 10 ポイント以上差があることを示す

表 1-22 知っているとは回答した専門資格保有者は身近にいるか

		調査年	n	身近にいる (%)	身近にはいない (%)	わからない (%)
全体		2025	260	8.1	83.1	8.8
		2024	294	8.8	81.6	9.5
性別	男性	2025	154	7.8	85.1	7.1
		2024	157	11.5	82.2	6.4
	女性	2025	106	8.5	80.2	11.3
		2024	137	5.8	81.0	13.1
年代別	20歳代	2025	114	7.9	84.2	7.9
		2024	89	7.9	78.7	13.5
	30歳代	2025	58	8.6	79.3	12.1
		2024	73	15.1	76.7	8.2
	40歳代	2025	33	12.1	75.8	12.1
		2024	43	4.7	88.4	7.0
	50歳代	2025	20	0.0	95.0	5.0
		2024	34	8.8	85.3	5.9
	60歳代	2025	20	0.0	95.0	5.0
		2024	26	7.7	80.8	11.5
	70歳代以上	2025	15	20.0	<u>73.3</u>	6.7
		2024	29	3.4	89.7	6.9
興味・関心別	あり	2025	237	8.4	83.5	8.0
		2024	261	10.0	82.0	8.0
	なし	2025	23	4.3	78.3	17.4
		2024	33	0.0	78.8	21.2
利用状況別	現在利用している	2025	204	9.3	84.3	6.4
		2024	192	12.5	79.7	7.8
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	39	5.1	<u>79.5</u>	15.4
		2024	68	1.5	89.7	8.8
	利用したことはない	2025	17	0.0	76.5	23.5
		2024	34	2.9	76.5	20.6

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があること、下線は 2025 年調査の割合が 2024 年に比べて 10 ポイント以上差があることを示す

表 1-23 専門資格保有者への相談経験

		調査年	n	相談したことがある (%)	相談したことがない (%)	
全体		2025	260	47.7	52.3	
		2024	294	43.5	56.5	
性別	男性	2025	154	51.3	48.7	
		2024	157	54.1	45.9	
	女性	2025	106	<u>42.5</u>	<u>57.5</u>	
		2024	137	31.4	68.6	
年代別	20歳代	2025	114	50.0	50.0	
		2024	89	53.9	46.1	
	30歳代	2025	58	60.3	39.7	
		2024	73	58.9	41.1	
	40歳代	2025	33	45.5	54.5	
		2024	43	39.5	60.5	
	50歳代	2025	20	40.0	60.0	
		2024	34	35.3	64.7	
	60歳代	2025	20	25.0	75.0	
		2024	26	15.4	84.6	
	70歳代以上	2025	15	<u>26.7</u>	<u>73.3</u>	
		2024	29	13.8	86.2	
	興味・関心別	あり	2025	237	51.5	48.5
			2024	261	47.9	52.1
なし		2025	23	8.7	91.3	
		2024	33	9.1	90.9	
利用状況別	現在利用している	2025	204	55.9	44.1	
		2024	192	50.5	49.5	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	39	<u>25.6</u>	<u>74.4</u>	
		2024	68	41.2	58.8	
	利用したことはない	2025	17	0.0	100.0	
		2024	34	8.8	91.2	

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があること、下線は 2025 年調査の割合が 2024 年に比べて 10 ポイント以上差があることを示す

表 1-24 専門資格保有者への相談によるいわゆる「健康食品」の問題解決

		調査年	n	解決した (%)	解決しなかった (%)
全体		2025	124	97.6	2.4
		2024	128	95.3	4.7
性別	男性	2025	79	97.5	2.5
		2024	85	94.1	5.9
	女性	2025	45	97.8	2.2
		2024	43	97.7	2.3
年代別	20歳代	2025	57	100.0	0.0
		2024	48	95.8	4.2
	30歳代	2025	35	94.3	5.7
		2024	43	95.3	4.7
	40歳代	2025	15	93.3	6.7
		2024	17	100.0	0.0
	50歳代	2025	8	100.0	0.0
		2024	12	91.7	8.3
	60歳代	2025	5	100.0	0.0
		2024	4	100.0	0.0
70歳代以上	2025	4	<u>100.0</u>	<u>0.0</u>	
	2024	4	75.0	25.0	
興味・関心別	あり	2025	122	98.4	1.6
		2024	125	95.2	4.8
	なし	2025	2	<u>50.0</u>	<u>50.0</u>
		2024	3	100.0	0.0
利用状況別	現在利用している	2025	114	98.2	1.8
		2024	97	95.9	4.1
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	10	90.0	10.0
		2024	28	96.4	3.6
	利用したことはない	2025	0	<u>0.0</u>	<u>0.0</u>
		2024	3	66.7	33.3

太字は全体の回答割合に比べて10ポイント以上の差があること、下線は2025年調査の割合が2024年に比べて10ポイント以上差があることを示す

表 1-25 いわゆる「健康食品」について、専門的な知識を持った相談できる人の必要性

		調査年	n	必要だと思う (%)	必要だと思わない (%)	
全体		2025	3,600	53.4	46.6	
		2024	3,939	44.9	55.1	
性別	男性	2025	1,800	49.3	50.7	
		2024	1,952	40.6	59.4	
	女性	2025	1,800	57.5	42.5	
		2024	1,971	49.4	50.6	
年代別	20 歳代	2025	600	<u>47.8</u>	<u>52.2</u>	
		2024	661	36.2	63.8	
	30 歳代	2025	600	42.3	57.7	
		2024	669	35.0	65.0	
	40 歳代	2025	600	<u>49.2</u>	<u>50.8</u>	
		2024	653	39.2	60.8	
	50 歳代	2025	600	51.8	48.2	
		2024	648	46.6	53.4	
	60 歳代	2025	600	60.2	39.8	
		2024	650	54.8	45.2	
	70 歳代以上	2025	600	<u>69.0</u>	<u>31.0</u>	
		2024	658	58.2	41.8	
	興味・関心別	あり	2025	1,863	69.3	30.7
			2024	1,905	65.1	34.9
なし		2025	1,737	<u>36.3</u>	<u>63.7</u>	
		2024	2,034	26.1	73.9	
利用状況別	現在利用している	2025	1,417	68.1	31.9	
		2024	1,337	62.7	37.3	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	58.6	41.4	
		2024	896	55.2	44.8	
	利用したことはない	2025	1,343	34.6	65.4	
		2024	1,706	25.6	74.4	

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があること、下線は 2025 年調査の割合が 2024 年に比べて 10 ポイント以上差があることを示す

表 1-26 いわゆる「健康食品」について、相談したい内容

		調査年	n	効果 (%)	飲み方・食べ方 (%)	薬との相互作用 (%)	安全性・健康被害 (%)	おすすめの商品 (%)	その他 (%)	特に相談したいことはない (%)	
全体		2025	3,600	45.6	19.8	36.1	45.3	18.5	0.1	33.4	
		2024	3,939	67.3	34.3	36.7	46.5	19.8	4.8	—	
性別	男性	2025	1,800	42.9	17.1	31.3	40.3	16.7	0.1	37.6	
		2024	1,952	64.8	31.6	32.4	41.8	19.2	5.8	—	
	女性	2025	1,800	48.4	22.5	40.8	50.2	20.2	3.8	29.2	
		2024	1,971	70.0	37.2	41.1	51.2	20.2	3.8	—	
年代別	20 歳代	2025	600	38.5	26.7	28.7	39.5	23.8	0.0	34.7	
		2024	661	62.3	41.9	30.3	35.7	21.0	2.6	—	
	30 歳代	2025	600	41.0	25.8	31.8	39.5	21.3	0.2	38.0	
		2024	669	65.5	41.7	32.7	40.8	22.0	2.8	—	
	40 歳代	2025	600	42.8	22.3	34.0	40.7	20.5	0.0	35.2	
		2024	653	71.7	41.0	34.0	40.3	19.0	4.4	—	
	50 歳代	2025	600	45.8	20.0	36.7	44.3	17.7	0.2	33.2	
		2024	648	68.7	34.3	38.6	47.1	21.3	5.9	—	
	60 歳代	2025	600	52.2	14.2	40.3	52.8	13.3	0.0	31.7	
		2024	650	70.6	24.9	41.2	53.5	18.8	6.3	—	
	70 歳代以上	2025	600	53.5	9.8	44.8	54.7	14.2	0.3	27.7	
		2024	658	65.3	21.9	43.8	61.6	16.4	7.0	—	
	興味・関心別	あり	2025	1,863	60.9	28.6	48.9	59.8	26.9	0.2	12.5
			2024	1,905	73.3	45.6	48.3	55.6	24.7	1.4	—
なし		2025	1,737	29.2	10.4	22.3	29.6	9.4	0.1	55.8	
		2024	2,034	61.8	23.7	25.9	37.9	15.1	8.0	—	
利用状況別	現在利用している	2025	1,417	58.9	28.1	49.3	57.2	26.3	0.1	14.0	
		2024	1,337	74.9	45.0	49.0	53.5	22.4	1.7	—	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	54.4	18.6	40.8	51.4	19.4	0.1	23.1	
		2024	896	72.9	36.3	41.7	53.5	20.9	1.2	—	
	利用したことはない	2025	1,343	26.1	11.8	19.1	28.7	9.6	0.1	60.3	
		2024	1,706	58.5	25.0	24.5	37.3	17.1	9.1	—	

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

2025 年と 2024 年で選択肢が異なるため、年度による比較結果は示していない

表 1-27 いわゆる「健康食品」について、最も適した相談相手

		調査年	n	健康食品やサプリメントの専門資格保有者 (%)	医師・歯科医師 (%)	薬剤師 (%)	看護師 (%)	管理栄養士・栄養士 (%)	保健師 (%)	その他 (%)
全体		2025	3,600	43.0	18.5	25.4	1.4	6.8	2.3	2.6
		2024	3,939	40.1	18.2	24.5	2.1	8.9	2.8	3.4
性別	男性	2025	1,800	40.6	20.9	23.4	1.8	7.9	2.6	2.8
		2024	1,952	37.6	20.9	22.4	2.3	9.2	3.1	4.5
	女性	2025	1,800	45.5	16.0	27.3	1.1	5.7	2.1	2.4
		2024	1,971	42.8	15.5	26.7	1.8	8.6	2.2	2.4
年代別	20歳代	2025	600	44.5	16.2	21.7	2.8	8.8	5.2	0.8
		2024	661	41.1	17.9	18.8	4.2	11.3	4.5	2.1
	30歳代	2025	600	42.2	16.7	25.0	2.2	8.8	2.3	2.8
		2024	669	41.3	15.4	23.0	3.9	10.2	3.3	3.0
	40歳代	2025	600	42.8	17.3	25.3	1.7	8.3	2.5	2.0
		2024	653	41.7	14.5	24.8	1.8	10.4	3.2	3.5
	50歳代	2025	600	41.3	19.0	29.2	1.0	5.8	1.7	2.0
		2024	648	40.7	19.8	25.3	0.9	8.0	1.5	3.7
	60歳代	2025	600	43.5	18.2	28.7	0.3	5.0	1.2	3.2
		2024	650	39.2	19.5	27.2	0.8	7.1	1.2	4.9
	70歳代以上	2025	600	43.8	23.5	22.3	0.5	4.0	1.2	4.7
		2024	658	36.5	22.3	28.1	0.6	6.4	2.7	3.3
興味・関心別	あり	2025	1,863	48.6	14.2	26.1	1.6	6.2	1.8	1.5
		2024	1,905	46.8	13.7	25.7	2.7	8.6	1.4	1.1
	なし	2025	1,737	37.0	23.0	24.6	1.3	7.5	2.9	3.7
		2024	2,034	33.8	22.5	23.4	1.4	9.2	4.0	5.6
利用状況別	現在利用している	2025	1,417	50.2	13.8	25.5	1.6	5.5	1.7	1.6
		2024	1,337	48.3	13.8	26.5	2.0	6.8	1.2	1.3
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	38.3	19.0	30.1	1.7	7.7	1.2	1.9
		2024	896	40.7	17.2	28.5	2.2	8.8	1.0	1.6
	利用したことはない	2025	1,343	38.3	23.0	22.2	1.1	7.6	3.7	4.0
		2024	1,706	33.3	22.2	20.9	2.0	10.6	4.9	6.0

表 1-28 いわゆる「健康食品」の専門資格保有者への望ましい相談先

	調査年	n	医療機関 (病院、クリニック、検診施設、健 保組合、特定保健指導、等)	薬局、薬店、ドラッグストア (薬局関連施設含む)	行政・薬剤師会 (行政、保健所、保健センター、地域包 括支援センター、薬剤師会、等)	食品関連事業者 (食品製造業、食品も取り扱う化粧品メ ーカー、健康食品販売業、等)	製薬関連事業者 (製薬会社、等)	その他		
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)		
全体	2025	3,600	42.5	<u>50.2</u>	<u>22.4</u>	18.5	17.4	2.3		
	2024	3,939	42.9	61.3	11.5	12.9	11.2	3.5		
性別	男性	2025	1,800	44.2	<u>45.3</u>	<u>23.4</u>	17.7	16.2	2.4	
		2024	1,952	43.9	56.8	12.8	13.1	11.0	4.4	
	女性	2025	1,800	40.9	<u>55.1</u>	<u>21.4</u>	19.3	18.5	2.1	
		2024	1,971	42.1	65.8	10.2	12.7	11.1	2.7	
年代別	20 歳代	2025	600	43.0	45.0	23.8	22.0	21.5	1.0	
		2024	661	42.1	52.8	15.7	15.9	14.1	2.3	
	30 歳代	2025	600	40.8	<u>46.2</u>	22.3	24.0	21.7	2.7	
		2024	669	40.7	60.7	12.4	14.1	11.2	3.1	
	40 歳代	2025	600	41.7	51.8	<u>20.5</u>	20.3	17.7	1.0	
		2024	653	43.6	64.0	8.7	13.9	11.6	3.5	
	50 歳代	2025	600	42.0	52.0	19.8	17.7	15.0	1.8	
		2024	648	44.1	64.5	11.0	10.5	9.0	3.9	
	60 歳代	2025	600	41.7	53.2	<u>20.7</u>	14.2	15.0	3.2	
		2024	650	43.1	64.3	9.1	9.7	10.2	4.9	
	70 歳代以上	2025	600	46.0	53.0	<u>27.3</u>	12.8	13.3	3.8	
		2024	658	44.1	61.4	12.2	13.2	10.9	3.5	
	興味・関心別	あり	2025	1,863	40.5	<u>57.6</u>	<u>24.5</u>	23.8	20.1	1.0
			2024	1,905	41.2	71.9	13.8	16.5	11.2	1.6
なし		2025	1,737	44.7	42.3	<u>20.1</u>	12.8	14.4	3.6	
		2024	2,034	44.5	51.3	9.4	9.5	11.1	5.4	
利用状況別	現在利用している	2025	1,417	40.3	<u>58.5</u>	<u>24.3</u>	24.3	20.5	1.3	
		2024	1,337	39.9	74.2	12.3	17.1	11.1	2.2	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	43.7	<u>52.9</u>	23.1	17.3	16.0	1.5	
		2024	896	42.5	71.0	14.5	12.5	8.0	1.2	
	利用したことはない	2025	1,343	44.2	<u>39.8</u>	<u>20.0</u>	13.2	15.0	3.7	
		2024	1,706	45.5	46.0	9.4	9.8	12.8	5.8	

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があること、下線は 2025 年調査の割合が 2024 年に比べて 10 ポイント以上差があることを示す

表 1-29 いわゆる「健康食品」の専門資格保有者への望ましい相談方法

	調査年	n	対面での相談	電話での相談	メールでの相談	LINE等SNSでの相談	インターネットのチャットツールでの相談	その他		
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)		
全体	2025	3,600	56.7	24.8	37.4	27.3	31.0	1.4		
	2024	3,939	62.1	21.9	30.8	24.9	24.0	2.4		
性別	男性	2025	1,800	56.0	23.8	36.8	23.3	31.2	1.4	
		2024	1,952	61.6	20.7	31.9	21.8	23.0	3.1	
	女性	2025	1,800	57.4	25.7	38.1	31.3	30.8	1.4	
		2024	1,971	62.8	23.1	29.9	28.1	24.8	1.8	
年代別	20歳代	2025	600	47.8	23.5	32.0	36.7	38.5	0.3	
		2024	661	51.4	18.8	24.2	36.6	28.9	1.5	
	30歳代	2025	600	53.8	19.0	35.5	36.3	37.5	1.3	
		2024	669	57.8	17.3	31.7	28.7	29.7	1.8	
	40歳代	2025	600	52.2	21.8	38.0	32.8	36.3	1.0	
		2024	653	56.7	18.8	35.5	30.6	29.4	2.5	
	50歳代	2025	600	57.0	22.7	37.7	27.2	33.2	1.5	
		2024	648	66.7	21.3	34.0	23.3	25.0	2.6	
	60歳代	2025	600	61.2	28.8	<u>41.2</u>	18.0	24.5	1.7	
		2024	650	70.2	23.5	30.3	18.3	17.2	2.9	
	70歳代以上	2025	600	68.3	32.8	<u>40.2</u>	12.8	16.2	2.5	
		2024	658	70.1	31.5	29.3	11.9	13.8	3.2	
	興味・関心別	あり	2025	1,863	56.6	30.4	44.7	32.6	33.6	0.6
			2024	1,905	62.0	27.8	38.4	31.8	26.6	0.8
なし		2025	1,737	56.8	18.7	29.6	21.6	28.3	2.2	
		2024	2,034	62.2	16.3	23.7	18.5	21.7	3.9	
利用状況別	現在利用している	2025	1,417	54.9	31.5	47.4	33.2	36.1	0.5	
		2024	1,337	60.5	28.4	39.4	33.1	27.9	1.0	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	58.8	26.0	39.8	28.2	27.3	0.8	
		2024	896	65.8	23.2	34.4	26.2	23.8	0.4	
	利用したことはない	2025	1,343	57.3	17.0	25.4	20.5	28.0	2.7	
		2024	1,706	61.4	16.0	22.2	17.9	21.2	4.6	

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて10ポイント以上の差があること、下線は2025年調査の割合が2024年に比べて10ポイント以上差があることを示す

表 1-30 いわゆる「健康食品」やの専門資格者を養成・認定していることの望ましい周知方法

	n	薬局やドラッグストアにおけるポスター掲示やパンフレット・リーフレットの配布	医療機関におけるポスター掲示やパンフレット・リーフレットの配布	新聞、雑誌、書籍での紹介	テレビ・ラジオでの紹介	インターネット広告	消費者庁、厚生労働省や国立健康・栄養研究所のホームページ、X（旧 Twitter）や Facebook などの SNS	専門資格者養成機関のホームページ、X（旧 Twitter）や Facebook などの SNS	その他	
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
全体	3,600	64.1	41.2	18.9	31.4	24.7	22.8	17.5	1.7	
性別	男性	1,800	57.9	39.8	19.7	29.5	25.5	23.4	17.7	2.0
	女性	1,800	70.3	42.5	18.2	33.3	23.8	22.1	17.2	1.4
年代別	20 歳代	600	56.0	36.3	14.8	25.0	26.7	29.7	23.5	0.7
	30 歳代	600	62.0	38.5	13.8	26.7	24.5	22.3	22.2	1.5
	40 歳代	600	63.8	39.2	16.5	28.3	26.3	23.7	19.5	0.8
	50 歳代	600	69.0	43.0	17.8	29.5	25.0	22.0	12.7	1.0
	60 歳代	600	69.3	39.3	20.0	39.5	24.2	19.8	13.8	2.0
	70 歳代以上	600	64.5	50.7	30.7	39.3	21.3	19.0	13.2	4.3
興味・関心別	あり	1,863	69.6	45.0	23.3	34.9	32.1	27.2	19.1	0.6
	なし	1,737	58.2	37.1	14.2	27.6	16.7	18.0	15.8	2.9
利用状況別	現在利用している	1,417	71.3	45.2	23.6	35.9	32.2	27.0	19.8	0.6
	過去に利用していたが、現在は利用していない	840	63.6	44.5	19.5	32.9	25.2	23.2	15.2	1.4
	利用したことはない	1,343	56.9	34.8	13.6	25.7	16.4	18.0	16.5	3.1

複数回答可

表 1-31 いわゆる「健康食品」の専門資格保有者の存在に関する望ましい周知方法

	調査年	n	店頭へのポスター掲示	バッジや腕章等の着用	パンフレットの配布	イベントの開催	インターネット等への掲載	その他	
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
全体	2025	3,600	58.0	25.4	<u>40.2</u>	18.3	<u>29.0</u>	2.2	
	2024	3,939	61.6	24.4	22.6	14.9	42.6	3.2	
性別	男性	2025	1,800	54.5	24.5	<u>36.3</u>	19.5	<u>31.2</u>	2.4
		2024	1,952	58.5	23.6	21.3	14.3	43.3	4.2
	女性	2025	1,800	61.4	26.4	<u>44.2</u>	17.1	<u>26.7</u>	2.1
		2024	1,971	65.0	25.4	24.0	15.3	41.8	2.3
年代別	20歳代	2025	600	48.2	28.8	<u>38.5</u>	22.5	<u>30.8</u>	0.7
		2024	661	49.3	19.1	20.4	16.0	47.5	1.8
	30歳代	2025	600	52.3	29.0	<u>39.5</u>	21.8	31.8	1.7
		2024	669	59.0	28.0	22.6	16.0	38.7	2.2
	40歳代	2025	600	<u>52.0</u>	28.3	<u>39.7</u>	21.7	<u>29.7</u>	1.3
		2024	653	62.6	25.3	21.4	16.5	42.1	3.2
	50歳代	2025	600	59.7	24.3	<u>44.5</u>	18.0	<u>25.7</u>	1.7
		2024	648	64.8	26.4	22.5	14.8	46.0	4.0
	60歳代	2025	600	63.3	22.5	<u>37.3</u>	13.7	<u>27.0</u>	3.3
		2024	650	68.2	24.5	23.2	12.9	41.4	4.3
	70歳代以上	2025	600	72.3	19.7	<u>41.8</u>	12.2	<u>28.8</u>	4.7
		2024	658	66.1	23.4	25.4	12.8	39.8	4.0
興味・関心別	あり	2025	1,863	60.4	30.5	<u>45.8</u>	20.6	<u>34.1</u>	1.0
		2024	1,905	65.9	30.1	28.9	18.3	45.1	1.4
	なし	2025	1,737	55.3	20.0	<u>34.3</u>	15.9	<u>23.4</u>	3.5
		2024	2,034	57.7	19.1	16.7	11.7	40.2	5.0
利用状況別	現在利用している	2025	1,417	61.7	29.4	<u>46.9</u>	20.0	<u>33.3</u>	1.1
		2024	1,337	68.5	30.1	28.7	17.0	48.5	1.6
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	60.8	26.2	<u>40.4</u>	15.2	<u>29.9</u>	2.4
		2024	896	65.3	27.7	24.8	16.7	42.2	1.3
	利用したことはない	2025	1,343	52.3	20.8	<u>33.1</u>	18.4	<u>23.8</u>	3.4
		2024	1,706	54.3	18.3	16.6	12.2	38.2	5.5

複数回答可

太字は全体の回答割合に比べて10ポイント以上の差があること、下線は2025年調査の割合が2024年に比べて10ポイント以上差があることを示す

表 1-32 保健機能食品の認知度

		調査年	n	知っている (%)	知らない (%)	
全体		2025	3,600	39.1	60.9	
		2024	3,939	37.5	62.5	
性別	男性	2025	1,800	37.8	62.2	
		2024	1,952	36.6	63.4	
	女性	2025	1,800	40.3	59.7	
		2024	1,971	38.5	61.5	
年代別	20歳代	2025	600	40.7	59.3	
		2024	661	36.5	63.5	
	30歳代	2025	600	38.8	61.2	
		2024	669	41.4	58.6	
	40歳代	2025	600	38.3	61.7	
		2024	653	39.4	60.6	
	50歳代	2025	600	39.8	60.2	
		2024	648	36.0	64.0	
	60歳代	2025	600	39.0	61.0	
		2024	650	38.2	61.8	
	70歳代以上	2025	600	37.7	62.3	
		2024	658	33.6	66.4	
	興味・関心別	あり	2025	1,863	50.6	49.4
			2024	1,905	51.1	48.9
なし		2025	1,737	26.7	73.3	
		2024	2,034	24.7	75.3	
利用状況別	現在利用している	2025	1,417	52.4	47.6	
		2024	1,337	52.7	47.3	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	43.7	56.3	
		2024	896	43.6	56.4	
	利用したことはない	2025	1,343	22.0	78.0	
		2024	1,706	22.3	77.7	

太字は全体の回答割合に比べて10ポイント以上の差があることを示す

表 1-33 特定保健用食品（トクホ）の認知度

		調査年	n	知っていて利用 したこともある	知っているが利用 したことはない	知らない (わからない)	
全体		2025	3,600	33.0	40.7	26.4	
		2024	3,939	29.3	40.5	30.2	
性別	男性	2025	1,800	30.7	41.1	28.3	
		2024	1,952	28.3	38.7	33.0	
	女性	2025	1,800	35.3	40.3	24.4	
		2024	1,971	30.3	42.3	27.4	
年代別	20 歳代	2025	600	31.3	36.3	32.3	
		2024	661	26.6	34.3	39.0	
	30 歳代	2025	600	34.2	35.2	30.7	
		2024	669	32.1	36.0	31.8	
	40 歳代	2025	600	32.7	39.0	28.3	
		2024	653	30.0	34.9	35.1	
	50 歳代	2025	600	35.2	41.3	23.5	
		2024	648	30.1	42.7	27.2	
	60 歳代	2025	600	34.3	41.5	24.2	
		2024	650	28.8	46.5	24.8	
	70 歳代以上	2025	600	30.2	50.7	19.2	
		2024	658	28.0	48.6	23.4	
	興味・ 関心別	あり	2025	1,863	47.6	37.8	14.6
			2024	1,905	44.5	40.9	14.5
なし		2025	1,737	17.3	43.8	39.0	
		2024	2,034	15.0	40.1	44.9	
利用状 況別	現在利用している	2025	1,417	49.9	36.6	13.5	
		2024	1,337	48.6	38.4	12.9	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	35.6	45.8	18.6	
		2024	896	35.0	47.8	17.2	
	利用したことはない	2025	1,343	13.5	41.7	44.8	
		2024	1,706	11.1	38.3	50.6	

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-34 特定保健用食品（トクホ）の審査・届出に対する理解

		n	【正】 原則として、国が有効性や安全性を個別に審査している (%)	【誤】 国の示した基準（上限値・下限値）を満たせば、国への許可申請や届け出は不要である (%)	【誤】 販売前に安全性と機能性に関する科学的根拠などの必要事項を国に届け出る必要がある (%)
全体		2,651	43.5	20.2	36.3
性別	男性	1,291	43.6	21.8	34.5
	女性	1,360	43.4	18.7	37.9
年代別	20 歳代	406	52.5	21.7	25.9
	30 歳代	416	46.2	20.4	33.4
	40 歳代	430	41.4	23.3	35.3
	50 歳代	459	40.5	23.1	36.4
	60 歳代	455	42.9	16.5	40.7
	70 歳代以上	485	39.0	16.9	44.1
興味・関心別	あり	1,591	46.8	20.4	32.8
	なし	1,060	38.6	19.9	41.5
利用状況別	現在利用している	1,226	48.2	19.0	32.8
	過去に利用していたが、現在は利用していない	684	41.8	20.6	37.6
	利用したことはない	741	37.2	21.9	40.9

表 1-35 栄養機能食品の認知度

		調査年	n	知っていて利用 したこともある (%)	知っているが利用 したことはない (%)	知らない (わからない) (%)
全体		2025	3,600	19.3	27.5	53.3
		2024	3,939	20.3	31.3	48.5
性別	男性	2025	1,800	17.8	28.2	54.0
		2024	1,952	19.1	31.3	49.7
	女性	2025	1,800	20.7	26.8	52.5
		2024	1,971	21.6	31.3	47.1
年代別	20 歳代	2025	600	24.5	29.8	45.7
		2024	661	21.6	30.3	48.1
	30 歳代	2025	600	21.3	26.8	51.8
		2024	669	25.3	31.2	43.5
	40 歳代	2025	600	22.8	25.2	52.0
		2024	653	22.7	28.5	48.9
	50 歳代	2025	600	17.5	28.0	54.5
		2024	648	19.0	31.5	49.5
	60 歳代	2025	600	14.8	27.2	58.0
		2024	650	17.8	32.5	49.7
	70 歳代以上	2025	600	14.5	28.0	57.5
		2024	658	15.2	33.6	51.2
興味・ 関心別	あり	2025	1,863	31.1	28.8	40.0
		2024	1,905	34.0	34.2	31.8
	なし	2025	1,737	6.5	26.1	67.4
		2024	2,034	7.4	28.5	64.1
利用状 況別	現在利用している	2025	1,417	34.5	26.0	39.4
		2024	1,337	38.1	30.3	31.6
	過去に利用していたが、現在は利用していない	2025	840	16.5	33.3	<u>50.1</u>
		2024	896	22.4	39.7	37.8
	利用したことはない	2025	1,343	4.8	25.4	69.8
		2024	1,706	5.2	27.5	67.3

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-36 栄養機能食品の審査・届出に対する理解

		n	【誤】 原則として、国が有効性や安全性を個別に審査している (%)	【正】 国の示した基準（上限値・下限値）を満たせば、国への許可申請や届け出は不要である (%)	【誤】 販売前に安全性と機能性に関する科学的根拠などの必要事項を国に届け出る必要がある (%)
全体		1,683	33.0	40.8	26.3
性別	男性	828	34.5	40.0	25.5
	女性	855	31.5	41.5	27.0
年代別	20 歳代	326	42.3	37.1	20.6
	30 歳代	289	32.5	44.6	22.8
	40 歳代	288	35.8	39.2	25.0
	50 歳代	273	27.5	45.4	27.1
	60 歳代	252	27.4	40.9	31.7
	70 歳代以上	255	29.8	37.6	32.5
興味・関心別	あり	1,117	36.1	40.1	23.8
	なし	566	26.9	42.0	31.1
利用状況別	現在利用している	858	38.6	38.3	23.1
	過去に利用していたが、現在は利用していない	419	30.1	44.6	25.3
	利用したことはない	406	24.1	41.9	34.0

表 1-37 機能性表示食品の認知度

		調査年	n	知っていて利用 したこともある	知っているが利用 したことはない	知らない (わからない)	
全体		2025	3,600	23.5	28.3	48.2	
		2024	3,939	23.3	30.8	45.9	
性別	男性	2025	1,800	22.8	29.4	47.8	
		2024	1,952	23.4	29.7	46.9	
	女性	2025	1,800	24.2	27.2	48.6	
		2024	1,971	23.2	32.0	44.7	
年代別	20 歳代	2025	600	25.3	32.8	41.8	
		2024	661	25.4	29.2	45.4	
	30 歳代	2025	600	24.0	27.8	48.2	
		2024	669	28.0	31.7	40.4	
	40 歳代	2025	600	23.7	26.2	50.2	
		2024	653	25.4	25.6	49.0	
	50 歳代	2025	600	23.5	26.3	50.2	
		2024	648	22.8	31.6	45.5	
	60 歳代	2025	600	22.5	28.2	49.3	
		2024	650	20.2	35.1	44.8	
	70 歳代以上	2025	600	22.0	28.5	49.5	
		2024	658	17.9	31.8	50.3	
	興味・ 関心別	あり	2025	1,863	36.2	28.7	35.1
			2024	1,905	38.6	30.9	30.5
なし		2025	1,737	9.9	27.9	62.2	
		2024	2,034	9.0	30.7	60.3	
利用 状況 別	現在利用している	2025	1,417	39.7	26.3	33.9	
		2024	1,337	43.2	28.3	28.5	
	過去に利用していた が、現在は利用して いない	2025	840	21.9	33.9	44.2	
		2024	896	24.3	38.4	37.3	
	利用したことはない	2025	1,343	7.4	26.9	65.7	
		2024	1,706	7.2	28.8	64.0	

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 1-38 機能性表示食品の審査・届出に対する理解

		n	【誤】 原則として、国が有効 性や安全性を個別に審 査している (%)	【誤】 国の示した基準（上限 値・下限値）を満たせ ば、国への許可申請や 届け出は不要である (%)	【正】 販売前に安全性と機能 性に関する科学的根拠 などの必要事項を国に 届け出る必要がある (%)
全体		1,865	30.6	39.5	29.9
性別	男性	940	30.5	39.6	29.9
	女性	925	30.6	39.5	29.9
年代別	20 歳代	349	44.4	32.1	23.5
	30 歳代	311	30.5	40.5	28.9
	40 歳代	299	33.1	41.8	25.1
	50 歳代	299	26.1	43.1	30.8
	60 歳代	304	22.4	43.8	33.9
	70 歳代以上	303	24.8	37.0	38.3
興味・ 関心別	あり	1,209	34.2	38.8	27.0
	なし	656	23.9	40.9	35.2
利用 状 況 別	現在利用している	936	35.1	38.8	26.1
	過去に利用していた が、現在は利用して いない	469	28.8	41.4	29.9
	利用したことはない	460	23.0	39.1	37.8

太字は全体の回答割合に比べて 10 ポイント以上の差があることを示す

表 2-1 勤務先、役職

調査年		2025	2024
全体(n)		500	500
薬局(%)	経営者	3.6	4.8
	経営者兼管理薬剤師(薬局長)	6.2	6.2
	管理薬剤師(薬局長)	40.2	34.6
	エリアマネージャー・本部勤務	4.4	4.2
	一般社員	15.0	17.0
	パート・アルバイト	6.8	7.6
	その他	0.0	0.6
病院(%)	薬剤部長・薬剤科長	10.2	9.4
	一般社員	12.2	13.2
	その他	1.2	1.0
医療機関勤務以外(%)		0.2	1.4

表 2-2-1 勤務先店舗数（薬局勤務者のみ）

調査年	2025	2024
全体(n)	381	375
単店(%)	21.3	20.5
2～10 店舗(%)	33.1	34.7
11～50 店舗(%)	21.0	22.4
51～100 店舗(%)	5.0	5.1
101～200 店舗(%)	4.2	5.1
201 店舗以上(%)	15.2	12.3
その他(%)	0.3	0.0

表 2-2-2 勤務先の立地（薬局勤務者のみ）

調査年	2025	2024
全体(n)	381	375
総合病院等の門前薬局(%)	14.4	13.9
開業医クリニックの門前薬局(%)	60.9	61.3
面分業薬局(%)	21.5	21.3
医療ビル・モール内の薬局(%)	2.6	3.2
その他(%)	0.5	0.3

表 2-3-1 勤務先形態（病院勤務者のみ）

調査年	2025	2024
全体(n)	118	118
大学病院(%)	14.4	11.9
国立病院・公立病院(%)	18.6	16.1
一般病院(%)	66.1	69.5
開業医・クリニック(%)	0.8	2.5
その他(%)	0.0	0.0

表 2-3-2 勤務先病床数（病院勤務者のみ）

調査年	2025	2024
全体	118	118
20～50	4.2	5.9
51～100	16.9	16.1
101～500	59.3	56.8
501～	18.6	19.5
その他	0.8	1.7

表 2-4 勤務先の健康サポート薬局としての届出の有無

調査年	2025	2024
全体(n)	500	500
届出あり(%)	17.6	17.4
届出なし(%)	60.2	58.8
薬局勤務ではない(%)	22.2	23.8

表 2-5 いわゆる「健康食品」の販売や提供への関与

調査年	2025	2024
全体(n)	500	500
販売や提供に携わっている(%)	55.8	55.8
販売や提供に携わっていない(%)	44.2	44.2

表 2-6 いわゆる「健康食品」の相談応需経験

調査年	2025	2024
全体(n)	500	500
経験あり(%)	91.0	93.8
経験なし(%)	9.0	6.2

表 2-7 いわゆる「健康食品」の相談応需件数（年間）

調査年	2025	2024
全体(n)	455	469
10 件未満(%)	45.7	53.9
10～24 件(%)	34.5	30.3
25～49 件(%)	11.2	9.6
50～74 件(%)	4.4	3.0
75～99 件(%)	1.1	0.9
100 件以上(%)	3.1	2.3

表 2-8 紅麹を含む機能性表示食品による健康被害事案以降の相談応需件数

調査年	2025
全体(n)	455
以前より増えた(%)	21.1
以前と変わらない(%)	74.9
以前より減った(%)	4.0

表 2-9 いわゆる「健康食品」の摂取と関連が疑われる健康被害の相談応需経験

調査年	2025	2024
全体(n)	455	469
経験あり(%)	24.0	23.9
経験なし(%)	76.0	76.1

表 2-10 いわゆる「健康食品」に関する質問に回答できるか

調査年	2025	2024
全体(n)	500	500
よく回答できる(%)	4.8	4.6
回答できる(%)	29.2	25.2
少し回答できる	44.6	47.2
あまり回答できない	19.6	20.6
回答できない	1.0	2.0
全く回答できない	0.8	0.4

表 2-11 いわゆる「健康食品」の専門資格者の養成と認定の認知度

調査年	2025	2024
全体(n)	500	500
知っている(%)	36.6	35.4
知らない(%)	63.4	64.6

表 2-12 認知しているいわゆる「健康食品」の専門資格

調査年	2025	2024
全体(n)	183	177
NR・SA(%) (日本臨床栄養協会が認定)	86.3	90.4
健康食品管理士・食の安全管理士(%) (日本食品安全協会が認定)	28.4	22.6
食品保健指導士(%) (日本健康・栄養食品協会が認定)	15.3	13.6
健康食品領域研修認定薬剤師(%) (神戸薬科大学が認定)	9.3	9.6
その他(%)	0.5	2.3

表 2-13 職場でのいわゆる「健康食品」の専門資格者在籍の有無

調査年	2025	2024
全体(n)	183	177
在籍している(%)	16.4	26.0
在籍していない(%)	79.2	70.6
わからない(%)	4.4	3.4

表 2-14 職場にいわゆる「健康食品」の専門資格者が在籍することは有益か

調査年	2025	2024
全体(n)	500	500
有益だと思う(%)	56.6	64.0
有益だと思わない(%)	10.6	7.2
どちらともいえない(%)	32.8	28.8

表 2-15 いわゆる「健康食品」等による健康被害と疑われる事例発生時、保健所への情報提供の協力が要請されていることを知っているか

調査年	2025	2024
全体(n)	500	500
知っている(%)	<u>59.0</u>	48.8
知らない(%)	41.0	51.2

下線は 2025 年調査の割合が 2024 年に比べて 10 ポイント以上差があることを示す